京城日報
皇紀二千六百二年　昭和十七年五月三十日（土曜日）
京城日報（市内版）
第一萬二千四百二十號　（明治卅九年八月十日第三種郵便物認可）

社説　南總督を送[…]

世界維新の重大時局下、半島統治の重任を完うして、南總督は、その職を小磯國昭大將に譲ることになつた。

南總督が半島統治に殘した功績は餘りにも偉大である。

一視同仁の大御心を奉戴して、内鮮一體を最高理念とする皇民化政策を緯とし、兵站基地を目標とする農工併進政策を經として、戰時下半島の民心を、間隙するところなきまでに啓培し、物心兩面に亘る、半島皇民化の歴史的大事業を完成せしめたのである。その總統たるや、遠大にして雄渾、その足跡は、筆舌に盡すべくもないが、些か、その概觀を述べて、二千四百萬半島民衆が、等しく慈父とし仰いだ南總督送別の言葉としたい。

◇

就任當時は、恰も、風雲急なる準戰時體制下であり、既に一ケ年後には、支那事變が勃發した。帝國が、この重大時局下、半島に要請するものは、即ち、國防基地半島として、間隙するところなき、皇化であつた。そして、その要請は、即ち、南總督の統治信念として現れ至誠一貫、茲に毅然として、半島皇民化の諸政策は、實施されたのである。

即ち、その主なるものを擧げるならば、志願兵制度の實施、内鮮學校名の統一、更に義務教育準備令の發令、民事令の改正（創氏制度）徴兵令の實施等、その悉くは、實に世人の意表をすら許さなかつた劃期的なものである。

◇

皇民化政策の基幹を成すものは、國體明徴、内鮮一體、忍苦鍛錬の三綱領であり、この綱領のもと、思想の統一、國民總訓練の實は着々として擧げられた。即ち、國體明徴を主眼とする教育令の一大革新とゝもに皇國臣民ノ誓詞[…]げること、實に一ケ年前、内地の隣組制度に匹敵する愛國班が、全鮮に設置され、高邁の指導下、一糸亂れざる聖戰の完遂、職域奉公の實踐運動が展開されてゐたのである。さらばこそ、事變勃發に際しては、あの旺盛なる國民精神を湧騰せしめることが出來たのである。更に内地に呼應して精動運動、總力運動が實施されるに及んで、愛國半島の面目は、各層共に、中外を驚かせ、今日の半島は、文字通り内地のそれに、比肩するの域に達してゐる。即ち、徴兵制度實施といふが如く、皇國史上、一頁を記する迄に[…]化は完成されたので[…]

◇

[…]盛なる皇民精神のも[…]と兵站基地半島の躍動も亦、[…]時軍大略すべきである。その[…]綜節は農工併進であり、半島の産業、經濟は、雄渾なる南總督の創意によつて再編成されたのである。即ち、半島の戰時下に邁進する經濟的立地條件と、時局の要請とを勘案して、計畫經濟の確立を目指し、就任直後、内鮮識者界の有識者を網羅して「朝鮮産業經濟調査會」を開催、兵站基地半島の建設方策を決定するや、直ちに實行に移して、今や、その目的實施の域に達する成功を收めたのである。

◇

即ち我國の食糧供給源とし戰時下最重要なる食糧政策に齎した功績は、啻にそれのみにても、偉大なりとするに足るが、さきには、年産三千萬石增米計畫を實施して、食糧基地半島の面目を躍如たらしめてゐる。

又、世界に誇る水豐ダムの完成をはじめとして、半島工業化の實績も、刮目すべきものがあり、時に産金增强、鑛物の開發、その他特殊鑛物等地下資源の增産開發は、驚異的成果を收めて、兵站基地半島の隆然たる底力を示してゐる。その他、水産、林産、畜産等各産業の飛躍は、悉く驚異的なものである。その總生産高は、實に就任當時の昭和十一年度の一倍强、五十萬圓突破といふ趨勢にあり、その躍進の如何に急激だつたかを知るに足る。

而して、この半島産業近代化の完成は、五大政綱の一として精魂を籠された鮮滿一如政策、或ひは、大陸交通の整備擴充等と相俟つて、東亞北方經濟圏確立の發展を齎し帝國の南方發展に呼應して今や半島は北邊鎭護の重要なる任務を果しつゝあるのである。

◇

この先人未踏の統治成果こそは、實に南總督の圓熟なる人格と、强固なる意志に基く渾然たる創造力の所産であり、これを擁護實現したものは實にその誠意である。半島二千四百萬民衆は茲に在任六ケ年の御苦勞を心より感謝すると共に、南總督のこの偉業完遂に向つて總力結集邁進を誓ふべきである。

小磯新總督への期待絶大
半島輝かしき進展を見ん
南前總督に恰好の後繼者

大東亞戰爭下、軍事、政治、經濟上益々重要的地歩を占めつゝある半島、特に徴兵令施行を控へて、半島統治の重要性が一段と加重されある時、ここに朝鮮總督が更迭、在任七年に及ぶ南總督の後任として小磯國昭大將が就任したことは極めて意義深きものがある。小磯新總督は南前總督が陸相時代、その下にあつて大いに政治的手腕を揮ひ『陸軍に小磯あり』と内外に認められて以來軍政の第一線に躍り出て、次官に昇進したことを初め、南前總督とは常に影の形に添ふ如く、緊密なる關係にあり、關東軍參謀長を經て朝鮮軍司令官に親任、よく北邊の鎭護の任に當つたのみならず、特に半島の國防産業を重視して、陰に陽に半島經濟の發展に助力を惜まなかつたことは吾人の未だ記憶に新たなところである、この朝鮮に關する因縁はその後昭和十四年豫備役に編入されて、平沼、近衞兩内閣の拓相として親任されたことによつて持續され、半島統治に中央より絶大なる助力を與へる一方、この淺からざる朝鮮との因縁は朝鮮に關する認識を深め、或は又つとに南進論を唱へて、國論の喚起につとめた間にも常に半島の重要性を說いて、大陸政策と南進政策の實現に身を以て當つて來た特に宇垣、南兩大將と二代の陸相に仕へた小磯大將がいま又宇垣、南兩總督の後を襲つて、朝鮮統治の大任に就いたことは奇しき因縁といはへ、それだけに半島の小磯新總督に對する期待は大である、又小磯新總督は現朝鮮軍司令官板垣征四郎大將とは平沼内閣における拓相、陸相として、相共に國政に參畫した間柄であり、朝鮮統治上における兩大將の緊密なる關係は蓋し絶大なものがあらう、又新政務總監田中武雄氏は、曾て朝鮮總督府警務局長たりし人、朝鮮生え拔きの新官僚といつてよいほど朝鮮には因縁の人であり、平沼内閣時代、小磯拓相の下に次官をつとめ、外地統治の指導的地位にあつた、この半島統治に對する深い經驗と識見の田中氏が新總督の下、よき女房役として政務總監の椅子に坐ることは半島統治の上に一段の光彩を添へるものであらうかくて、偉大なる足跡を殘して去る南總督の統治方針はまことに恰好なる後繼者を得て、こゝに朝鮮統治の大業は輝かしき進展を見るものと期待される

親任式に參内の小磯大將（左）と田中武雄氏＝電送

朝鮮の地位頗る重要
粉骨碎身努力を傾注
小磯總督談

【東京特電】親任式終了後小磯新總督は廿九日午後四時三十五分田村町の總督府事務所に入り本府職員を引見の後總督室にて記者團と會見その席上次の如き感想を述べた

今回圖らずも朝鮮總督の大命を拜し恐懼感激してゐる次第である私は既往三年間朝鮮軍司令官として在勤し、その後また拓務大臣として外地行政の任に當つた經驗から朝鮮に關しては一應の意見を有してはゐるが、今日はまだ詳しくお話申上ぐべき時期ではないと考へる、素より朝鮮統治の大方針は大正八年八月下し給へる御詔書の一視同仁の御精神に基づくのはいふまでもなく、内鮮が渾然一體となり東亞共榮圏の樞軸となつて行かねばならぬことは當然のことである、朝鮮は内地と海一つを隔てゝ大陸につながり、所謂兵站基地としての重要な役割を果し、且つ國防上も必要な地位を占めてゐるのはいふまでもなく、自分はこの重大な朝鮮統治のため粉骨碎身あらゆる努力を傾ける覺悟である、施政一般については先輩たる南前總督の方策を踏襲して行く考へで、南閣下と事務引繼の際篤と御意見を承りたいと思ふ、半島の地位は頗る重要であり、永く空位にして置くことは許されないので、取急ぎ政務總監を赴かしめたいと思ふが、その時期は未だ決定してゐない、南閣下との引繼ぎは打合せの都合で閣下の御都合の場所において行ひたいと思ふ

一切を白紙還元
朝鮮の實相を見た上で
新總監談

【東京特電】田中新政務總監は次の如く語つた

自分は齋藤總督から宇垣總督の末期まで前後十七年間朝鮮にゐた關係上朝鮮のことはかなり知つてゐるつもりで誰よりも古馴染な譯である、勿論朝鮮を去つてから六年にもなるし、その間時代は甚だしく變轉を見た、從つて自分の現在の知識がそのまゝ朝鮮に當嵌るとは考へられぬので一切を白紙に還元、親しく朝鮮の實相を見た上で、仕事をして行きたいと思ふ、今後總督の意を奉じ努力を惜しまず朝鮮のために盡したい、なるべく早く赴任するつもりである

豊田日鐵社長 京城發歸任

日本製鐵清津製鐵所第一號鎔鑛爐の火入式に參列のため來鮮中の日鐵社長豊田貞次郎大將は式終了後日鐵關係各地を視察して二十八日京城、二十九日午後零時から總督官邸で開かれた招待午餐會に臨み南總督外大野總監、上瀧殖産局長と歡談し、同午後二時四十分京城驛發あかつきで歸任の途についた

新活字採用
六月一日附朝刊より實施

社告

本社は今回紙面の大刷新を行ふため今回本社獨得の特選扁平活字を全紙面にわたり採用、六月一日附朝刊より實施することに決定致しました、新扁平活字は紙面の體裁は勿論、讀者の視力その他凡ゆる條件を勘案致しまして製作したものでありまして、必ずや讀者諸彦の御期待に副ふことゝ存じます、なほこれを機會に取材、編輯上にも大刷新を加へ、大東亞戰爭下、報道報國に萬全を期する覺悟であります。

昭和十七年五月三十日

京城日報社

南前總督の退官を惜む
回天の大聖事に層御奮闘を祈る
倉茂軍報道部長談

半島統治に赫々たる功績を樹立した南前總督の退官を惜み倉茂朝鮮軍報道部長は二十九日左の如く談つた

朝鮮總督更迭の報に接し突然のことで非常に驚いてゐる、南閣下は昭和十一年八月着任されて以來今日まで七年近くの間、朝鮮のために盡された數々の功績を思ふにつけ、今回南總督閣下にお別れすることは非常に淋しいことである。全鮮擧げて同じ思ひに溢たされてゐると信ずる

南閣下が來任された翌年には支那事變が勃發し大陸作戰の兵站基地として朝鮮の重要性は倍加して國防、經濟、生産あらゆる方面で偉大なる業績を擧げられたことは今さら言ふまでもないことである、この間志願兵制度は實施せられ、創氏を初め、内鮮融和より内鮮一體に躍進し皇民化に盡された努力は非常なものである、又教學刷新、國語普及、生産擴充等大きな功績は枚擧に遑ないところである

朝鮮の國民はかくて日本國民としての立派な心身を完成して特に最近における銃後國民として決意赤誠は彌が上にも昂り、志願兵は優秀な成績を擧げ、今回の徴兵制度施行は實に南總督の御努力の結實であつて閣下のお喜びもさこそと察せられる次第である、特に軍とは常に密接なる連繫を保ち、北邊に對する護りを固め、大東亞戰爭完遂上に多大の効果を擧げられつゝあるに對し洵に感激に堪へない次第である、閣下は今突然朝鮮を去られることは惜しいとであるが、立派な業績を殘され所謂功成り御名遂げてお歸りになることは我々としても喜びに堪へないところである

今後とも朝鮮のため御盡力をお願ひし更に進んで世界回天の大聖事に益々御奮鬪あらんことを期待し御健康を祈る次第であります

[…]特使晴れの入京

わが國と同甘共苦の聖戰協力の決意を披瀝[…]訪日特派大使褚民誼[…]參謀長楊揆一大將、海軍[…]大將の兩副使隨員らを伴ひ二十九日午後五時四十五分羽田空港着、晴れの入京を行つた、首相代理東鄉外相はじめ嶋田海相、賀屋藏相、杉山參謀總長、永野軍令部總長（各代理）、徐中國大使らの出迎へをうけ[…]からモーニング姿も[…]つた褚特使は一歩[…]相とまづ固い握手を交はした

小磯總督、けふ各宮家伺候

【東京特電】記者團と會見後、小磯總督は田中總監と打合せを行ひ午後六時半總督府事務所を出て麻布の自邸に歸り、同六時四十分田中總監は牛込の自邸に歸つた、なほ總督は卅日午前八時自邸を出て明治神宮及び靖國神社に正式參拜をなし次いで各宮家に伺候、御機嫌奉伺の記帳をなす豫定である

田中新總監 六、七日頃東京發赴任

【東京特電】田中總監は六、七日頃東京發で赴任した上、小磯總督を出迎へ、小磯總督が赴任の途次釜山上陸の際半島統治に關し諭告を發する模樣である

前總督、總監 退鮮日程
總督は六日、總監は七日京城發

南前總督は來る六日、大野前政務總監は七日夫々京城發退鮮、新舊總監は十一日、新舊總督は十二日東京で事務引繼ぎを行ふ豫定である

阿部總裁三日西下

【東京電話】阿部翼贊政治會總裁は總裁就任を奉告し、併せて翼贊政治の確立を祈念するため、六月三日午前九時東京發西下、伊勢神宮、橿原神宮、畝傍御陵、桃山御陵、熱田神宮を參拜八日朝歸京の豫定である

建國神廟に御參拜
高松御差遣宮殿下
國都御二日目

【新京廿九日同盟】畏くも御差遣宮殿下には帝宮に皇帝陛下を御訪問、公式の御對面に輝く御使命を果させられたが、一日御靜養の御のちに再び御差遣宮殿下には天照大神を齋きまゐらす建國神廟に御參拜八紘爲宇の皇道を基とする日滿兩國の繁榮と皇祖の大御前に親しく御祈念あらせられたと拜承する、この朝すでに滌除つた神域は一入神韻の氣溢れ午前十一時十分橋本祭祀府總裁以下祭祀沐浴の各奉仕員參着して神饌を奉し恭しく祝詞を奏し奉つた、御差遣宮殿下には御軍裝に日滿大勳位各副章、各種勳章を御佩用、御威儀一入御儼かに同十一時四十分侍從武官、隨從員らを隨へさせられ東門に御參着、東門に進ませられ御手水の御のち八束祭務所長の御先導にて祭祀府總裁恭しく奉迎する中を御手に玉串を捧げさせられ御拜殿に御進み大御前に嚴粛に御拜禮あらせられた、御拜禮を終へさせられた殿下には同十一時五十分御退出、引つゞき皇帝陛下御招きの御午餐に臨ませ給ふため帝宮内に向はせられた

皇帝陛下御答訪

【新京廿九日同盟】皇帝陛下には二十九日高松宮殿下と御會見の御のち御答訪のため陸海軍御軍裝を召させられ、吉岡從武官長、熙宮内府大臣以下の扈從員を隨へさせられて午前十時四十分帝宮御發、西萬壽街御泊所に御臨、梅津關東軍司令官兼駐滿全權大使以下の諸員御車寄せに御出迎へ申し上げるうち侍從武官の御先導にて正面玄關から進ませられれば御出迎への高松宮殿下には皇帝陛下を御對面の間に御誘引あらせられ、こゝにて梅津關東軍司令官兼駐滿全權大使、松平隨員、隨從員以下侍立申し上げるうちに御對面、中島通譯官奉仕して皇帝陛下より御答訪の御挨拶を遊ばされ、さらに暫くの御歡談遊ばされた由に承る、かくて皇帝陛下には殿下の御見送りを受けさせられ諸員奉送裡に還宮遊ばされた

盛大な御午宴

【新京廿九日同盟】皇帝陛下には廿九日正午帝宮内嘉樂殿にて御差遣宮殿下を御正賓に盛大に御午宴を催され、梅津關東軍司令官兼駐滿全權大使以下の日滿顯官らにも御陪食を許され御和やかな日滿御交驩の一時を過させられた

この日御差遣宮殿下には、松平首席隨員以下を隨へさせられ、午前十一時五十四分帝宮に御參入、すでに參入の梅津關東軍司令官兼駐滿大使をはじめ熙宮内府大臣、羅司儀處長らの御出迎へをうけさせられ、承光門にて御下車、正面階段に御待ちうけの皇帝陛下と御會見、皇帝陛下には御差遣宮殿下を西便殿に御誘引になりしばし御歡談の御後やがて御揃ひにて御宴會場嘉樂殿に入らせられ、各隨員、陪伴員、滿洲國側張國務總理以下各關係官、日本側吉本、鈴木兩中將以下陪食の光榮者日滿文武顯官約九十名の起立奉拜裡に御着席やがて皇帝陛下には、御差遣宮殿下に御鄭重な御挨拶を述べさせられる、この時御宴場には『君が代』が奏樂莊重に響きわたり次で殿下御答辭を述べさせられ、滿洲國々歌が嚴かに奏でられた、御宴は奏樂に御興を添へ奉るうちにいと和やかに進められたが御宴半ばにて皇帝陛下には御起立、大日本帝國天皇陛下萬歳の御祝盃を高々と擧げさせられ、さらに御差遣宮殿下の御健勝を御祝福の御祝盃を高々と擧げさせられ、次で殿下にも御起立あり、皇帝陛下の萬壽を壽ぐ御答盃を重ね給ひ、日滿一體の御睦しき御盛宴に歡を盡し給うたと洩れ承る、それより皇帝陛下には殿下を西便殿に御誘引御歡談しばし、殿下には盡きぬ御名殘を惜まれつゝ皇帝陛下の御見送りにて御機嫌御麗しく二時半五分御泊所に御歸還あらせられた

華北、新總督歡迎

【北京にて川邊特派員】朝鮮總督、總監更迭の報は逸早く報道され、華北在住半島同胞間に衝動を與へてゐるが特に半島統治に偉大なる足跡を殘して去る南總督にはあげてその離任を惜んでゐる、新總督小磯大將に對しては曾て朝鮮軍司令官、拓相として朝鮮にはゆかりの人であり、極めて適任者を得たとしてこの期待を大きくかけてゐる、なほ新總監田中武雄氏は曾て退官後北支新民會監察部長として敏腕を揮つたことがあり、北支には尚相當の知己親友があつて、同氏の總監就任によつて朝鮮對華北の關係は愈よ緊密の度を增すものと期待してゐる

陳獨秀死去

【南京二十九日同盟】元中國共產黨の大立物で陳獨秀派と分裂後トロツキー派に轉じ袖をもつて自ら任じてゐた陳獨秀は、四川省江津縣の山莊に蟄居隱棲中のところ廿七日午後死去した

ビルマ向郵便物
來る一日から取扱開始

【東京電話】比島、マレー及びジャバなど南方占領地に在留する邦人あて郵便物の取扱ひはすでに實施されてゐるが、來る六月一日からビルマに在留する邦人にも郵便物が出せるやうになつた、取扱ふ郵便物の種類は書状と葉書に限り料金その他內國郵便と同じだがこの郵便物を差出す場合は必ず『ラングーン野戰郵便所気付』と明記したうへ名宛人の居住氏名を記載しなければいけない、なほこの郵便物は外國郵便物と同樣に檢閲されるから防諜上の禁止事項や國家の不利益となることは絶對に記載しないやう注意を要する

南洋局長に水野氏
外務省局長級異動

【東京電話】外務省局長級の異動は二十九日の閣議において決定左の如く發令された、すなはち空席のまゝだつた南洋局長には水野通商局長が廻り阪本歐亞局長は駐ソ大使館參事官に轉出、通商局長、歐亞局長の後任には新納マニラ總領事と最近歸朝した安東駐伊大使館參事官がそれぞれ任命された、なほ阪本駐ペルー、三浦駐メキシコ兩公使の陞叙高等官一等の辭令も發令された

任南洋局長（一）　通商局長　水野伊太郎
任大使館參事官（二）ソベート聯邦在勤被仰付　歐亞局長　阪本瑞男
任歐亞局長（二）　大使館參事官　安東義良
任通商局長（二）　總領事　新納克巳
陞叙高等官一等（各通）　特命全權公使（ペルー）　坂本龍起
同（メキシコ）　三浦義秋

外務辭令（廿九日）

【東京電話】
滿洲拓殖委員會における帝國委員被仰付　農林省農政局長　石井英之助
大使館一等書記官　石川實
同　好富正臣
滿洲拓殖委員會における帝國委員被仰付（各通）

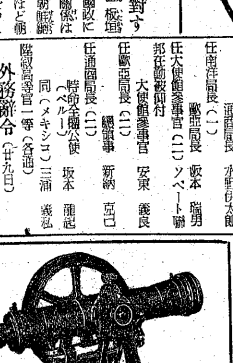
二百三十億
富國徴兵

呼吸器をまもる
…には脂溶性ビタミンの充實こそ肝要…補給には缺かさずハリバを運用すること
脂溶性ビタミン
ハリバ

公論　六月號・九十錢
大東亞建設號
大東亞經濟戰略…赤松要
大東亞文化政策の基調…高瀨兼介
大東亞建設と總選擧…井澤弘
大東亞建設と國内革新…神田孝一
大東亞建設と財閥…島田晋作
大東亞交通論…小倉圭三
大東亞の食糧政策…水野武夫
總選擧後の諸問題…緋田工
◇三亞運動の展開…淺野晃
◇大楠公の師櫻山公…小田進
◇篤胤と須多因…藤田德太郎
大和民族　―創作―　渡邊薫美
◇戰のあと（マレー戰線報告）…松本直治
◇雷魚の話…田中英◇岬に立ちて…島崎曙海
大東亞志士縱横談　井戸川辰三・葛生能久・萱野長知・木村日紀
混亂アメリカの實情…大澤春夫
特輯　日本學建設の具體案
◇日本學の性格について…鈴木重雄
◇歷史觀の問題と文明開化流の存物…保田與重郎
◇日本學建設の具體案…寺田彌吉
高千穗宮日本國體史觀…荒木勝良
東京市京橋區銀座二ノ二　振替東京一八六六番　第一公論社

中央公論社新刊
東京驛前丸ビル五階　振替東京三四番
燕臺識餘　佐久間東山著
春秋戰國の昔、燕の昭王、臺を易水の東南に築き、天下の士を延いて黃金臺と號した。後人之を慕ひて亦た臺を此處に築き燕臺若くは金臺と稱へたが、既に空しく湮滅する所となつてゐる。著者燕京に居を卜して盧を結び、思古の懐葉故意を此臺に寓し、閒情逸趣の湧くまゝに此の錦繡の文章を成した。（定價二・八〇　送・二〇）
滿洲風土（東亞新書）　田口稔著
周知の如く滿洲國は相異る四圏の風土形態の巧に複合された地域である。この若い國土に息づく諸民族が自然の制約を受容しながらもその逞ましい意志のまゝに如何に風土に向つて興ひつゝあるかを見るならば、當面建設の意欲と技術への要望を滿すべき透徹たる數多のデータを供給するであらう。（定價一・二〇　送・一二）
明治の東京　馬場孤蝶著
韓花逝き左團次去り孤蝶も遂に逝いた。大江戶八百八町今はその面影さへ求め難く、徒に故老の語り草となつた。誠にこその昔今何處ぞ。懷舊故園の情悠々として故人今猶生けるが如く、瓦斯燈はなやかなりし開化の帝都を語る。（定價一・二〇　送・一〇）
學術の日本　國民學術協會編　三・五〇　送・二〇
哲學の立場　桑木嚴翼著　一・三〇　送・二〇
外政家としての大久保利通　清澤洌著　二・五〇　送・二〇

測機舍精密測量製圖器機
創業明治四十年　測量器の元祖
朝鮮總代理店　京城本町一丁目入口　シノサキ測量器機部　電話本局一八六番



決定
右者ニ對スル昭和十一年（フ）第十六號破産事件ニ付昭和十六年ノ[illegible]破産者ハ死亡シタルニ因リ[illegible]所八本件破産管財人ヲ以テ當裁判所[illegible]更ス
京城府旭町二丁目拾壹番地　鴨澤重次郎
昭和十七年五月二十七日
京城地方法院
朝鮮總督府判事　川崎[illegible]
右破産者ニ對スル[illegible]破産事件ニ付[illegible]
一、[illegible]
一、破産管財人ノ終局計算報告ノ爲ノ債權者集會ヲ昭和十七年七月八日午後[illegible]
右公告ス
昭和十七年五月二十七日
京城地方法院
朝鮮總督府判事　川崎[illegible]

赤道下を飛石傳ひ 六段跳の離れ業

坂口兵團勇戰記　○○陸軍少佐手記（一）

【東京電話】昨年十二月廿日ダバオを陥れ在留邦人一萬八千餘名を救出して以來ホロ島へさらにボルネオのタラカン、バリックパパン、バンジエルマシンへと驀進ジャバ島攻略に參加するなど南の島々を飛石づたいに六段跳の快進撃を續けた坂口兵團の活躍の全貌がこのほど同兵團○○部隊○○少佐の手記によつて明かにされた以下はその手記である

坂口兵團の作戰は極めて長距離、しかも短時日の間に實施された、まづ比島ミンダナオ島のダバオおよびホロ島を攻略、ついでボルネオのタラカン附近に上陸し有名なタラカンの油田を占領した、引續き、さらにバリックパパンを攻略、それから主力をもつてバンジエルマシンを、他の一部をもつてラウト島の北端のコタベルを急襲占領した、さらに主力はジャバ島に上陸中部ジャバを攻略し三月八日には敵の印度洋方面唯一の退路チラチャツプを占領した、蘭印軍の全面降伏となつた、この間敵前上陸六回最初にオランダ軍を叩いた部隊であるし、赤道を一番最初に通過した部隊でもある、以下各地の攻略状況を申上げる

兵團長は今度の蘭印軍を攻略するにあたつて敵は相當十分な準備を整へてゐるに違ひない、よつてこれに對して寧ろ敵の備へなき方面、すなはち背後、側面から急襲したい、それにはジャングル、特に南洋方面特有のマングローブの中を突破しなければならぬ、かういふことを考へられて部隊がパラオに着くや直ちにマングローブの密林、ジャングル通過を訓練せよといふことを申しわたされた、われくはこのマングローブの林が蛸の足みたいに上から根がぶら下つてゐるので「蛸林」とかうよんでゐたが内地から來てはじめてこの蛸林を見たときはこんなところが行けるものかと思つた、しかし訓練を重ねるに從ひだんく自信をもつて來た、はじめは枝のまづ上を切り、つぎに下を切る、そして木のトンネルを造つて前進したが、しまひにはだんく上手になつて下だけを切つて巧みに前進出來るやうになつた、これで手間が二倍も三倍も省け夜間でも何ら苦しまないやうになつた、かうしてだんく上手になつていよくダバオ攻略に出發する時は好んでマングローブのあるところを選んで進んで行くといふまでになつた

○月○日パラオでダバオ攻略の大命を拜し○○日パラオを出て途中出て來た敵潜水艦を撃沈し二十日にはダバオに上陸した、これより先ダバオでは宣戰布告と同時にいままで二個中隊ばかりしかゐなかつたフイリッピン軍が増強されて三千名になつたといふ情報が入つてゐた、そこでわれくは敵情判斷を次のやうにやつた、敵は日本軍がタロム河に上陸するだらうと思つて必らず相當に準備してゐるだらう、又ダバオ埠頭附近から上陸するだらうと思つてこれも準備してゐるだらう、かういふ風に判斷して主力は北の方から上陸し一部は南から上陸する、さうして南北から包圍殲滅するといふ計畫であつた、さて攻略の状況であるが、ダバオの南から行つた部隊はタロム河の右岸、こゝには太田興業と古川拓殖の農園があるが、それを攻らないでその中間から行くといふことにして午前五時上陸した、幸ひにして主力の上陸した方向には敵はゐなかつた、金氏少佐の指揮する一部の部隊は戰車一台と小銃部隊を協力してこの方面から敵の砲臺を目指して前進した、ところがこゝにタロム河といふのがあつてこの橋梁にある敵と戰鬪が行はれた、相當の激戰のゝち戰車がこれを突破した、敵は水源池のあるマチナ台に永久陣地を何線も造つてゐてこゝから逆襲に轉じて來た、これを發見したわが小隊長は後續部隊に報告するため戰鬪で戰車の戰蓋を開けて上半身を乘出して後方に連絡した、その刹那十メートル前方から狙撃を受けてこの戰車小隊長は斃れた、この小隊長の身を捨てた壯烈的行動によつてこの部隊は非常に大なる損害を避くると共に敵に多大の損害を與へマチナ台を占領したのである、それはとに面白い話がある

タロム河を渡河する時は鰐が多いから足を喰はれるなといふことを最初から將兵に話しておいた部隊長が胸まで沒するタロム河の深いところを渡つてゐると何か材木のやうなものがのろくと足にぶつかる、あつちにもこつちにもあたる、これは鰐に違ひないと部隊長は大きな聲で「早く足を動かせ」と叫んだ、かうして足を早く動かして河を渡り鰐に喰はれたものは一人もなかつたといふことだ、敵はここで數百の遺棄死體を出し吉ダンスホールがあつて盛んに踊り狂つてゐたマチナ台は敵陣地となつた、次は主力部隊の方面だが、ダバオの南側は燈火管制が極めて嚴重でこれでは上陸地點も相當の抵抗があるだらうと思つたが、上陸地點附近に來てみると燈火もちらほら見えるし警戒の模樣もない、わが方の敵情判斷が見事に適中したのだ、全く敵の不意に乘じて上陸が開始された、時に午前四時、三浦部隊から無事奇襲上陸に成功したといふ電報があり、早速南の方からの部隊に通報し大いに氣合をかけてやつた

しかし上陸後飛行場、石油タンクのところから射撃を受けた、その時は敵部將校の損害が大きかつた、またダバオ飛行場をとりに向つたのが附近から射撃を受けて前進は極めて困難だつたので後から松本中佐の指揮する一部隊が南の海岸道路に沿つて進んだ、ダバオには一萬の在留邦人が監禁されてゐる、日が暮れる迄にこゝを奪らなければどんなに虐殺されるかも判らぬ、どにかく損害は大きくても早く行つて在留邦人を救はねばならぬといふので部隊長は敵兵を越えて先に出て敵の射撃する中を進み、それに勢ひを得て部隊も進んだ、かくして大體午後三時半にはこのダバオの町に這入ることが出來た、邦人は殆ど救ひ出すことが出來た、日本軍の上陸で一番逃足の早かつたのはアメリカ軍で糧食その他自分の生活用品を全部トラックに積んで逃げるつもりでゐたところを日本軍に挾撃されたと知つて、北の方に逃げて山の中を彷徨してゐたやうである

宣戰布告後ダバオの在留邦人は男は男、女子供は女子供と別々に全部收容された、しかしそのなかの日本人會長、ダバオ新聞社長、各會社の重役、小學校長などの頭株はみな遠くの監獄に入れられてゐた、ダバオに殘された約六千人の婦女子はダリヤオ、ミンダナオ、カリナンなどの日本人小學校に二千人三千人と別れて收容されてゐた、こゝでは女子供には食事は大體與へられてゐたらしいが男の方にはわれくが上陸した二十日に四日も食糧を與へてゐなかつた、飯ばかりか水も與へない、步哨に立つてゐるフイリッピン人の義勇兵に金をやつてこつそり水を買つて飲んでゐたがかつて日本軍が入つたときにはみんなふらくでなにかぼーつとしてゐるので聞いてみるとまいつたやうな状況であつた、また日本軍の飛行機が飛んで來ると米比軍は飛行機を射たずに留置所を包圍して射つた、これで在留邦人は相當殺傷されたのである、戰前この附近で一番威張つてゐたのはアメリカ人で日本人は極端に壓迫されてゐた、したがつてこの邊の日本人は去勢されたやうなもので少しでも骨のあるやうな男は日本人會長なんかになれなかつたやうだ、子供なども小學校長の話では「日本が強い」といふことがどうしても納得しなかつたといふことである、日本軍の戰車が邦人の監禁されてゐる學校の前まで來ると狂喜した在留邦人數人はいきなり敵の機關銃に背後から飛びついて行つたそのため相當負傷者が出たがこの話は一番奧地のカリナンのものでやはり第一線に出て逍遙と闘つてゐると男は強いと思つた

キリの帽標章

◇……キリの徽章は朝鮮總督府で制定されて、外郭（遞信、鐵道、專賣）を除く總ての官吏および公吏の帽章、標章に使用されてゐるのであつて、一個人の徽章とは全然その趣きを異にすることは多言を要しない

◇……然るに、この由來または精神をわきまへることなく、民間側において國民服を着用する場合にも、戰闘帽にキリの帽章を帽章として用ひてゐるものゝあるを散見するところに見うけるのは千萬な話である

◇……紙上の區別のあることを一般に周知せしめ濫用を一掃することによつて、官公吏と一般民衆とを一見識別しないやうにすることは、一面において徒に誤解を避け警備その他の取締り上にもまた必要なことであると思ふ（總督府）

無臺台

財界に聴く"巨人南總督"

在任足掛け七年、南總督の半島經濟界に貢獻した功績は全く偉大である、中でも財界人はあげて南總督の離任を惜しみ、その偉大な足跡を讃へ今後の朝鮮が更に發展することを期してゐる、以下財界人の惜別の言葉を聴かう

半島の面目一新　功績しのぶ 松原鮮銀總裁談

南前總督は就任以來足かけ七年國體明徴、鮮滿一如、農工併進、教學振作、庶政刷新の五大綱領方針をそれぞれ實行に移され、就中半島人の皇國臣民化と内鮮一體の具現に注力されたことは特筆すべきであらう、しかも前總督は雄壯と同時に半島産業開發の推進力として朝鮮産業調査會を創設、産業振興に關する内外の權威者を半島へ招聘して各種産業開發の根本方策を確立、爾來これが具現化に全力を傾注されたゝめ最近における半島の地下資源開發並に重化學工業の勃興は實に目ざましきものがあるが斯くの如く半島の産業が飛躍的發展を遂げ得たのは一に前總督の施政その宜しきを得た賜物であつて、その政治的功績誠に偉大なるものがある、新總督の小磯大將はかつて朝鮮軍司令官として半島に在任されたのみでなく滿洲國建國運動の關東軍參謀長として友邦滿洲國の建設に輝かしき功績を樹てられた方で、滿鮮の各種事情に精通されてゐる上に、軍部では最も政治的手腕を有する將軍だといはれてゐるので半島としては申分のない總督をお迎へしたといひ得よう、なほ新政務總監の田中武雄氏は事務官時代から半島に馴染深い人であり、近くは警務局長、拓務次官等を歴任され半島統治に豐富な經驗を有する方であるから新總督と同樣これまた申分のない政務總監をお迎へしたわけである

"慈父去る"の想ひ　櫟木朝郵社長談

南前總督、大野政務總監が御退りになつたとは誠に名殘惜しい感がする、自分が去る昭和十四年の春朝郵の社長に就任以來、南閣下は海運に關しては特に關心を持たれ、半島海運發展のため大なる激勵を頂いた、そして常に慈父のごとくなにかと御教示を受けたことは感謝深いものがある、また大野總監においてもかれても特に海運のことにつては熱心に御指導下さつたことを感謝してゐる、宇垣總督の後を襲つて御就任以來滿五年十ケ月半島統治の重責を果された南閣下の心中は感慨深いものがあらうと思ふ

産業界の大恩人　久保田鴨電社長

南前總督在任中の功績に對してはとくに産業戰士の立場にあるわれわれの感服するところであるが、南さんの卓抜な見識により産業開發はその任期六ケ年間によつて半島の産業は躍進發達をとげた

躍進發達の袂別を惜しむ

あとを顧みると實に感激に値する、それはいまさらこゝに私が一々例を擧げてくだくしく述べる必要はあるまい、この名總督のもとにあつてわれくも微力ながら若干の仕事を成し遂げ得たことを誇りとする、とくに南さんが半島二千四百萬の同胞を知、情、意の三方面から育成訓練して七千萬の内地人に近い水準にまで持つて來られた「内鮮一體」への努力と功績は大きいと思ふ、新任の小磯總督は周知のやうに元軍司令官として朝鮮の裏も表も知り尽して居られ、拓務行政に通暁し南方事情にも明るい方であるから實に前總督に劣らぬ立派な總督をお迎へすることになり全く欣快に堪へない

史上永久に不滅　『南統治』を語る　池淵三井支店長

南前總督が朝鮮の産業開發に努力された結果朝鮮が産業的に經濟的に今日の如き實力を備へるに至つたこと、ことに日支事變につぐ歐洲大戰の勃發など未曾有の國難のさ中に處してそれにあの昭和十四年の大旱害なる逆境を克服して鮮滿一如の方針に有言實行着々と實績され鮮滿の緊密な提携は最近あの世界的規模の江水電發電所の完成をみたことなどもその現はれの一つである、かくて南さんの『内鮮一體』『鮮滿一如』の方針は小磯總督に對しては建設途上の朝鮮の産業開發にさらに一層の拍車をかけて頂きたいと希望する次第である

南大將總督を離任し、小磯大將新任される▲南總督は正確にいへば昭和十一年八月廿五日であるから足かけ七年の在任となる▲歴代總督中在任期間のレコードをつくつたことになる▲故齋藤總督は前後二回の就任で、これを合算すれば齋藤總督の方が長いが▲それだけに南總督の半島に殘した足跡は巨きく、大である▲朝鮮産業の近代的轉換を爲した「朝鮮産業調査會」は、南總督就任第一着手の事業である▲これは前總督が計畫したものだが▲南總督はこれを實行し、その成果を發揚し今日の隆盛を築き上げた▲有名な内鮮一體論こそは南總督の提唱した大理想であり▲これを根本原理とする兵站基地論も南總督の所産である▲この二つの言葉は南統治の眼目である▲最近の徴兵制實施もその南統治のピリオツドをうつものであつて▲施政三十二年の業績は南總督によつてなされたわけである▲南總督の總督在任期間の長さと共に半島二千四百萬の感謝もまさることとなり過ぐるものもない

專賣に凱歌　實業庭球リーグ

專賣 3-2 東拓

◇一回戰　（水田・金山）四－〇（松永・三田）

（新城・岩城）四－三（大島・香山）

（平本・山本）三－四（玉山・永山）

◇二回戰　（新城・岩城）四－二（松永・三田）

（大島・香山）四－一（岩城・新城）

◇廿八日　鐵道－鮮銀

虚弱兒の榮養に
エルビオゲン 錠
一五〇錠・一圓五〇　五〇〇錠・三圓七〇
エルビオゲン株式會社

借方貸方

けふ金融組合卅五回記念日

朝鮮金融組合聯合會では卅日金融組合第三十五回記念日を迎へ、同日午前八時半より同講堂において松本會長以下金融組合員出席、嚴肅なる記念式典を擧行したが、水田財務局長並に松本會長は左の如き談話を發表した

"強大金組"實現へ　決意新に邁進せん　水田財務局長談

水田財務局長

明治四十年五月三十日地方金融組合規則が發布せられましてより本日は卅五週年に當るのであります、金融組合に於きましては、この日を祝福するため本日を金融組合記念日と定め組合創制の時を偲ぶと共に將來の發展に對し一段の決意を新に致しますことは還に有意義な企と存じます。金融組合創設當時は永年に亘る秕政により民心の動搖甚しく産業は委縮疲弊し、金融經濟亦行詰り民衆の困憊は其の極に達して居たのでありまして金融組合は實に之が民救村開の責任と使命の上に創設せられたのであります。申すまでもなく金融組合は創設に於て指導く啓導されてをります經濟組織の確立を基調として組合員の經濟更生を企圖すると共に地方啓發の好精神の醸成、勤儉貯蓄の美風を涵養して參るのでありますが、創設以來其の業績は逐年飛躍的進展を遂げて參つたのであります、惟ふに朝鮮産業經濟の發達に一轉機を劃しましたる農村振興運動が昭和七年に提唱せられたのでありまして、特に農山漁村に於ける宿年の痼疾たる高利負債整理事業には萬難を排して積極的に當り其の事績は幾多組合員を高利の重壓より脱せしめて居るのであります、其の他農村生産力擴充の基礎的要件たる自作農の創定農事改良資金の融通或は農産物生産必需品の集荷配給の合理化を圖る殖産興業の指導等各般に亘り産業の振興育成に努力し、地方民衆の福利增進に貢獻致しましたる事は世人衆知の事と存じます。殊に時局の進展に伴ひ貯蓄運動の徹底不要不急資金の貸出抑制等國策産業資金の調達並に、或は中小商工業者組合員に對する指導等戰時體制下に於ける金融統制強化に協力を擧げて協力致しつゝあるのであります。金融組合は欣然これに參加協力し統制ある組織の下に地方負擔と一體となり農民の經濟更生に積極的努力を致し政府の施設に大いなる貢獻を爲し來つたのであります。貯蓄運動に就きましては昨年金融大東亞圏の目標に對し金融組合は其の二割に相當する一億二千萬圓の增加計畫を致しましたが實績は豫定計畫を遙かに凌駕し一億五千四百萬圓の好成績を收めたのであります、本年度は全鮮九億圓貯蓄增加目標に對し金融組合は一億七千萬圓の純增計畫を樹て全鮮組織網の動員下に之が目標突破に折角努力中であります斯の如く金融組合業務は各般に亘り良好なる進展を收めつゝありますことは制度そのものが朝鮮の民情に適合せることゝ政府の周到なる助成援助に負ふことは勿論でありますが、創設以來幾多組合關係者の不撓不屈の熱情と奮鬪に因る所甚大でありまして此の機會に深甚なる敬意を表する次第であります、今日の金融組合は名實共に重要なる金融機關として社會の期待も大となり其の使命も亦一段と重要性を加へて參り益々金融組合の積極的活動を促すこと切なるものがあります、然るに一部金融組合に於ては其の經營の基礎脆弱なるものがありまして其の積極的活動を遂行する上に於て獨り金融組合全體の步調を亂すのみならず組合機能の十全なる發揮を阻害する結果を來して居るものがある情況でありますので、今回金融組合の經營改善を圖る目的を以て一部金融組合の强化策を企圖することとなつたのでありますが、之れ素より時局の要請に對へる所以のものでありまして之が計畫の實現した曉には金融組合の發展は期して待つべきものがあると信ずる次第であります、此の意義ある記念日を迎ふるに當り組合關係者は其の實務の重大性に鑑み益々研鑽努力せられますと共に一般の方々に於かれましても金融組合事業に深き御理解を持たれ深甚なる御協力あらんことを冀望して已みません。

施策、一段と强化　國策分擔完遂期す　松本金聯會長談

松本誠會長

顧みますれば金融組合は明治四十年五月三十日地方金融組合令が發布せられ既に滿三十五ケ年の長き歴史を繙るに至つたのでありますが、創設以來金融運動は日進月步の進展に驚異的發展を遂げまして本年三月末現在に於て組合數本所七百二十二ケ所、支所二百十五ケ所、その傘下に包容する組合員數二百七十萬世帶貸出金四億八百二十六萬圓、預り金は五億八千六百二十一萬圓の目標に達する盛況でありまして、而して又金融組合は下部組織として殖産契の增設に努めつゝありまして現在に於ては三萬八千六百九十六契に及び今一步にして全鮮的組織網を完成するの域に到達し、今後金融組合はこれ等殖産契部落を動員しまして

國民 總力部隊聯盟と表裏一體の下に部落生産擴充計畫の遂行に邁進し得る態勢を整へるに至つてをります、この外農業生産物の集荷、供出に付きましては農會と緊密なる聯繫を執りまして兩者共同の下に鋭意に努めつゝありまして、前年度中の取扱額は一千

先づ 時局下農村に課せられましたる農業生産の增强に對しましては、生産資金の需要に對し努めて潤澤なる資金を供給致しますると共に、特に自作農家の創定勵勵、農家の解消、共同資革の購設其の他農業資材の購入の爲めに要する資金に付ては積極的に低利資金を融通し、或は共同購入の斡旋を行ふ等適切なる指導金融を通し、の努力を拂ひ得ないものがあります

次に 貯蓄の增高に付いては金組本然の使命に鑑みまして農村におけると都市たるとを問はず凡ゆる方策をもつて預金の集積に邁進して參つたのでありますが、支那事變以來は更に一段の拍車をかけ國民貯蓄の道派に全能を發揮しまして年々極めて良好なる實績を收めてをりますことは、獨り金組のためならず國家のため洵に慶賀にたへぬ所であります。即ち昭和十三年度には三千萬圓の增加目標に對しその實績は四千三百八十三萬圓、その代金は四億二千二百萬圓といふ巨額に上る實況であります、尚又これ等代金の決濟に付きましても、金融組合は頃なる手數を厭はず進んで代金立替拂の役割を擔當しつゝあります、昨年度の立替拂金額は三億五千二百萬圓に上つてをる状況でありまして供出者並に買上機關に與へました便益は甚大でありまして戰時下食糧事情の緩和に貢獻しましたる所は寔に計り知れないものがあると信ずるのであります

金融 組合の底力を如實に示すと共に國家の至上命令に應ふることを得ましたことは、組合關係者の献身的努力に依ることゝは申せ、銃後國民の赤誠の顯れと共に民各位の御協力の賜と茲に深甚なる謝意を表する次第であります。併し乍ら本年度朝鮮の貯蓄目標額は六億圓より一躍九億圓に增額せられ、金融組合はその中一億七千萬圓を擔當することゝなり昨年度に比し四割強增加の目標に決定せられたのでありまして、此の目標達成は尋常一樣なる努力を以つてしては到底出來得ないと存ずるのであります、金融組合は此の際

緊褌 一段の覺悟を以つて目標に對しその實績は四千九百萬圓、昭和十四年度は六千萬圓に對し七千九百萬圓、昭和十五年度は一億圓に對し一億四千八百萬圓といふ例年見事にその目標を突破完遂致しまして、既往の輝き實績と有効適切なる施策を活用强化すると共に新なる機軸を盛りしてこの目標完遂に向つて邁進が非でもやり拔く決意を固むる次第であります。惟ひまするに今や我國經濟は高度國防國家建設のために公益優先の根本理念が確立せられ經濟新體制の確立を急務とするのであります。金融組合は一面の理解ある協力を切望してやまないものであります。更に翼贊政治の一環として進んで來たのでありまして、そこに金融組合組織の合理性と獨自の發展性を信ずるものであります。然し自由主義時代とは異つて組合本位の觀念から脱し國家の要請に基き國策に協力するといはんより、寧ろ進んで國策を分擔遂行せむとするものであります、金融組合本來の使命は實に茲に在りと確信致すものであります

アドバンス
タイプライター用 複寫紙
大阪　東英堂

新日本文化宣言　六月號
現代
◇座談會◇ 文化戰の方途
（出席者）吉田三郎　郡司喜一　松村紘一　不破祐俊　伏見猛彌
文化復興の傾向　保田與重郎
新建設科學の性格　荒木俊馬
比島文化戰の現實　堀一郎
大東亞宗教論　木村
◇座談會◇ 革新議會を行く　飯塚茂・小林一・中村世一郎・中野俊雄・本領信治郎
アメリカの北方作戰　匝瑳胤次
政治態勢强化の意義　花見達二
日本語の海外進出とその諸問題　保科孝一
科學時論　峰山一雄
バタアン籠城記　前ダヴアイ領事　石澤豊
◇謎のニューギニア　鈴木剛
◇壯烈園田戰車部隊長　平櫛孝
◇蟬脱　新生　吉川英治
◇有馬新七　田中惣五郎
創作
昭和國民史　緒方久
堂々一百枚に亘る、躍進日本の"記念詩"的力作！
歐洲の新情勢　一水一角
金融統制會と產業統制會　高田佐一郎
皇道哲學の原理　佐藤通次
人類最終戰のための大綱　白鳥敏夫
スメラ世界新秩序　小路仲彰
北太平洋地圖（折込四色）
價八十錢（送料三錢）
發行所 大日本雄辯會講談社

中央公論　六月號（九十錢）
新しい政治
【特輯】新しい地盤　田畑嚴穗　穗積七郎　長島又男
（ニューギニア戡定報告）月と共に征く　間宮茂輔
大東亞博物館を夢む　坂本德松
出版文化の育成のために　中野好夫
法隆寺隨筆（1.斑鳩）會津八一
戰時下の漁村を廻つて　船山信一
長書推薦　太田正雄・辰野隆
「葉隱」の現代的意義と死の倫理　古川哲史
（小説）宇野浩二・野口冨士男・大瀧重直
戰場心理　平櫛孝
運命の一彈（世界戰史物語5）伊藤正徳
（卷頭言）内外問題の一元的把握
大東亞交易の思想　杉村廣藏
『經濟人』の終焉　大河内一男
決斷特に政治的決斷の課題　石津照璽
經濟團體を如何に統合するか　圓地與四松
大東亞戰構想下の支那事變處理　田中香苗
我等之戰へり
★當選の辯　蠟山政道
★落選の辯　津久井龍雄
議會新人論　山浦貫一
農村演劇運動の政治性　宮原誠一
日本語の海外進出に就て（座談會）桑木嚴翼・土居光知・三浦新七・杉森孝次郎・阿部賢一・穗積重遠・野上豐一郎

乳白整肌料
レートフード
肌白・白色
はりきるお肌！
御婦人は身嗜み整容に
男子方はヒゲ剃り後に
お肌はピーンとはりきつて滑らかに美しい健康色が溢れます！

結核予防に
今日最も重大問題の一つは結核である　保菌者は全人口の約七割・死亡者は年十五萬に上る―
生れつき弱い人とか・榮養不良・病弱又は過勞・重いお産後等に一番多くこれに罹る。ネオトンをこのときにお奬めします！
包裝 350瓦
（全國有名藥店販賣）
効果本位
ネオトン
株式會社 柳韓洋行

法人登記公告

口中殺菌劑
カオール
飲食の後に
外出の時に
疲勞倦怠に
本劑の御愛用を
衛生 口錠
東京・日本橋・水天宮前
本舗 株式會社 安藤井筒堂

天晴れ名總督
小磯將軍の横顔

【東京特電】大東亞戰爭下の兵站基地たる我半島に先輩南大將の跡を襲つて總督となつた小磯國昭大將は、朝鮮にとつて忘れ得ない人の一人だ「朝鮮の虎」として或は恐れられ或は力强く感ぜられた、大將は曾つて陸軍次官として內助の功を盡した時の陸軍大臣宇垣、南兩大將の跡をついで朝鮮に赴任される感慨は蓋し限りなきものがあるだらう杉山參謀總長、畑支那派遣軍總司令官に伍し、香椎兩將軍等と同じ山口の陸士第十二期組の歩兵出身で本年六十三歲、山形縣出身、大正十二年陸大を卒業してから參謀本部入り、聯隊長、參謀本部課長を勤め早くも比類なき才幹を認められ、軍務局長から軍務局長に拔擢され、關東軍參謀長時は

南陸相の下に 大いに政治的手腕を揮ひ軍政の第一線に躍り出し、次官に進み更に關東軍參謀長、朝鮮軍司令官等軍政、軍令何れにおいても可ならざるはなく、實に軍における小磯大將の存在が大きく浮かび上り、昭和十二年陸軍大將に昇任、豫備役に編入された直後の長老である、だが「軍人四分で政治家六分」の人物評がある如く新總督の政治的手腕は大きく平沼、近衞兩內閣の拓相時代に助け船を出しては、柔らかな中にも斷國一致の雰圍氣を盛上げたことはまだ記憶に新しい佳話である、拓相時代の次官だつた田中武雄氏と共に滿洲移住協會入りをして理事長として滿洲開拓二十ケ年計畫、百萬戶に努め、また南進論者として既に

大東亞共榮圏 の今日あるを說いた時代の先覺者でもある自ら稱して「この俺の面構への多角形なる如く極めて圭角の多い人間である」といつたことがあるが事實は八面玲瓏、宏遠な構想を藏し句にのせて誰にもよく諮り誰の話もよく聞く、豪放磊落、天晴れ名總督として半島二千四百萬民衆の父として仰がれるに相應しい、斗酒なほ辭せず飲めばほれ〴〵するやうな美聲で歌ふ、特に自作〃白頭山節〃は得意中の得意とされる、そんな豪快な反面には八方に氣を配り秋水正宗の如き切れ者といはれる、小學校時代の恩師に對し渝らざる敬愛を捧げるといふ反面があり、特に書齋には神棚を祀り朝夕禮拜する殊勝しい心がけを持つ、職へ臨れる人々の心を打つ、比類なき事蹟を殘して去る南總督を送る我半島は傑出せる新總督を迎へたことは獨り半島の喜びのみならず躍進日本、共榮東亞の慶事でもある

小磯氏なら適任
川島大將總督更迭を語る

【咸興電話】總力運動視察のため廿九日來咸中の朝鮮總督府顧問川島大將は宿舍で南總督辭任の報に接し左の如く語る

突然だつた、併し南さんは數々の仕事を殘したからさぞ滿足であらう、今度は又徵兵制度を實現したがこれが置土產だから朝鮮は今からが大切な時だ、幸ひ後任が小磯大將、政務總監に田中君だ、さうだから朝鮮のため幸福だと言へよう、小磯君は朝鮮滿洲とも詳しいから實に適當な人を得た譯だ、わしが朝鮮軍司令官をやつた時からよく知つてゐるがなかなか情のこまやかな男で親切な人だ、南さんの殘した半島統治の行績を土臺としてうんと頑張つて貰ひたいな

部下思ひの人
田中新政務總監を語る近藤七段

【羅南支局電話】新政務總監田中武雄氏は曾て咸北警察部長として本道に勤務したことがあるが、當時警察部警務課長として仕へたことのある羅南本町の近藤茂次郎七段は新政務總監の人となりを評して次の如く語つた

田中さんが政務總監になりましたか、田中さんは大正十一年春から約七ケ月間咸北の警察部長を勤めて本府に榮轉されましたが、實に部下思ひで義俠心の强い人で面倒なことの嫌ひな豪傑肌の人でありながら反面また非常に情深く仕事に熱心な方でした

總督秘書官 松坂時彦氏に內定

【東京特電】總督秘書官は松坂時彦氏に內定した、松坂氏は總督と同鄉の山形縣出身である

記者團と會見する南總督と大野總監

心血を注いだからね 半島のことは忘れん
我等の慈父、南さん退陣の辯

〃よう澤山來たのう〃廿九日の午下り、三角山麓の景武台官邸に殺到した記者團の顏の一つ〳〵を微笑の眼差しで拾ひながら〃われ等の總督南さん〃が話しかけた、晉田日報社長を午餐に招いて車寄せまで送り出した南さんは微風の中に端然と立つてゐたが、そのまゝ記者團にとり圍まれつゝ寄木細工の廊下を拔けて應接間に入つた、〃もう散髮になつたかネ、まだよら？〃南さんは子供をからかふやうに笑ひかける

君たちは知つてゐたかネ、夢にも思はなかつた——さうだらう、それをきいて安心した、總督府內密になつてゐたのだ、私も家內にさへ話してゐないくらゐだ

南さんはまた笑ふ、いつもながらのつや〳〵しい双頰が溢しこむ初夏の陽をうけその豐な顏つきが殊のほか滿足さうに落着いてゐる

昭和十一年八月廿五日就任以來滿五ケ年九ケ月——歷代總督中でも在任期間の最長記錄保持者だ、大野總監と並んで椅子に坐ると退陣の辭を語り出した、例によつて原稿なしだが今日はいつもと違つて時に言ひ間違ひをやらかす、その度に照れもせず訂正しながら〃そんな事を新聞に書かれちや大變だ〃と自ら笑ふ、ホッとした氣持が南さんに感じぬ歸を與へるのに違ひない、然しその爲に南さんはます〳〵好々爺になつて行く、約卅分、固くるしい退陣の辭が濟むと

〃總督閣下もおそらく私と同感だと思ふ、別にお話することもないでせう〃

と隣の大野さんに笑ひかけた

〃全く同感です、總督閣下が私の言はんとする所を皆お話しされました〃

大野さんも笑つた、家庭的にも似た和やかさだ、足かけ七年の公的生活のうちでもこんなに樂しい公式會談は恐らく絕無だつたに違ひない

〃政務總監といふものは總督の女房なのだ、女房のことは夫が一番よく知つてゐる、だから小磯大將の女房である後任總監については私として話す資格がない〃

南さんの笑つた眼が、話の合間合間に机上のカーネーションにひきつけられてゐる

〃朝鮮の事は一生忘れないよ、心血を注いでやつて來たがまことに不充分であつた、不充分であればあるほど朝鮮を忘れることが出來ないぢやないか、何處にゐても最もよき朝鮮の理解者となり支持者となるよ〃

南さんはちよつと胸を張つて子供つぽく皆の顏を見廻した、勳章のついた國民服は着てゐても湯上り浴衣がけ——といつた風情である

胸中に去來するものは何か、吹きこむそよ風にふるへるカーネーションを見つめて童顏がまた笑つた、景武台官邸は明るい

唇を眞一文字 新總督泰然と現る
小磯邸その日の風景

【東京特電】初夏の陽光燦燦たる廿九日正午小磯國昭大將新朝鮮總督に親任さる、正に電擊的發表である、この日麻布區北新門町一の質素な二階建の小磯大將邸は丸で何事もなかつたやうに朝からひつそりとして庭の若葉にさんさんと陽がふりそゝぐばかりだ

午後一時半拓相東拓總裁が慌しくかけつけ就任を述べて去るとそれをきつかけに公私の訪客が續々とつめかけ狹い道路はたちまち自動車の黑い背でいつぱいに埋められてしまつた、邸內では電話のベルがひつきりなしに鳴りひゞく、町內では各戶に國旗をかゝげ『我等の大將』に祝意を表してゐる

やがてフロック姿の田中新政務總監は內閣差廻しの自動車でやつて來て力强い足どりで邸內に消えた

午後二時卅分、參內の時刻である小磯總督は陸軍大將の軍裝に功二級の金鵄勳章をはじめ各種の勳章をピンと張つた胸に燦然と輝かせ唇を眞一文字に結んで玄關に現れ田中新總監とともに新聞社のカメラにをさまり拓務省差廻しのビイック三三二〇號で坂下門から參內した

滅私奉公の覺悟
新總督夫人談

【東京特電】小磯新總督の家庭は鶴子夫人(五七)と女中二人の四人で長男昭一氏(三菱社員)は世田ケ谷區北澤に別居してゐる、喜びの總督夫人は語る

主人が朝鮮軍司令官當時私もあちらに參つてをりましたので懷しい思ひ出も數々ございます、このたび大任を帶びて再び朝鮮に參ることになりました、この上は私も及ばずながら滅私奉公の覺悟を固めてゐる次第でございます

專門家も敬服
頭腦明晰、その言みな金言名句
小磯新總督を語る　高井軍囑託談

二十四日異動が新たに迎へる半島の新總督小磯國昭大將は半島に因緣深く昭和十二年十二月から同十三年七月、朝鮮軍司令官として北邊鎭護の重任にあつた、この間支那事變勃發し朝鮮軍の名を中外にあげ、また朝鮮人特別志願兵制度實施の陰の殊人であり、北鮮開拓をはじめ半島軍需工業建設にも南總督をたすけた陰の推進者である、兵站基地半島の基礎を築いた〃人間小磯〃としての逸話には〃朝鮮の小磯〃とまでいはれる美髯の持主であり又人も顏負けの粹人で、酒は飲むが亂れず豪放磊落情にあつく、書は大家の域に達してゐる、朝鮮軍司令官當時の部下として現在軍司令部に殘つてゐる人は宇佐美中佐、平井大尉、高井囑託の三氏であるが、高井囑託は小磯新總督を次の如く語つた

朝鮮軍司令官當時教官の道を强調し教育の根本としてをられた、不思議なくらゐ頭腦明晰な人で經濟方面にしろ、軍事、宗教方面などの如何なる會合に出ても趣旨をして出るといふ形跡はなく、しかも述べられることは金言名句であり一言の言ひ直しなどもなく、それをそのまゝ書けば立派な名文となり、專門家をも敬服せしめるやうであつた、支那事變勃發當時、既に今日あるを考へてをられたやうであつて、閣下は少佐時代に〃國防資源論〃を著してをられる、その內容は頗る立派、その規模は雄大で恰も今日の日本を思はせるやうなものである【寫眞＝小磯新總督を語る高井囑託】

〃仁政の極致〃
韓相龍氏談

南總督治下に朝鮮統治は革新の飛躍を遂げ兵站基地半島の使命の一端を擔つて來たともいへる韓相龍氏は南總督の辭任を次のごとく語つた【寫眞＝韓相龍氏】

南總督閣下は來任六年、勤と情を一如とし、北支事變の前後に當つてよく仁政の極致を顯はされたといへる、これ總督の朝鮮に對する研究と理解の深さを示すものであるが、教育令の改正といひ、志願兵制度といひ、こんどの徵兵制といふ樣に劃期的改善ばかりだつた、この非常の時局下にあつて今一度の御努力を續けていたゞきたかつたが、官界にも色々の御都合があるとおもはれ、朝鮮としては誠に殘念の至りだが今後も直接或は間接に御援助していたゞけるのだし我々は現在までの總督の御趣旨を體してますます銃後の國民に起たねばならないと思ふ

關門海底大國道貫通史【2】
隧道と討死の決意
遂に魔の斷層征服

これより先き十一年十一月三浦七郎博士は下關土木出張所長となりトンネル部隊に總指揮を揮ふこととなり着任するや工費八百萬圓、自動車道路兩側に人道を附した設計を採用すると本工事の骨子が決定した、間もなく鐵道トンネル監督にあつた西村宏豆技師が呼び込み折衝の結果、試掘坑道の開鑿を決定したのであつた

三月には國道調査事務所も設置され中島元愼技師を主任に友部、十河の兩技師、神林尚氏、冶狹氏等トンネル專任の技術陣の確立を見た、この時既に下關側堅坑、試掘を始め千古の岩盤を掘り進める魔の腕を伸ばして居たのである、十二月には鐵道省事務局が來關して關門の地質調査を五十年振りに開始したがその結果地質は概して極めてゆるく調査するに適して居ることが判つた

相俟つてトンネルの敵壁京大教授大山興、セメントの敵京九大吉田德次郎、土質の敵京大大山呂等の各教授陣士を特に顧問に仰いで第一回調査會議を開いた結果、下關側は地質良好なれど門司側敵壁多く多大の難工が豫想され飛行機上より强力光線を放射して海底の斷層を調査せんと計畫したがこれは遂に實施に至らなかつた

十三年四月加藤技師は九ケ月間の歐米トンネル視察行脚を終つて歸朝したが支那事變下のこととて英米等優秀技術國は日本人である氏の視察を快しとせず眞に滿つた氏の苦心は並大抵でなかつた

一方トンネル現場では三月七日着工した豎トンネルも順調に進行したが七月には斷層に遭遇し一分間六石四斗といふ多量の湧水に苦しめられたのであつた、門司側では十月初の斷層あり門司側斷層に見舞はれ百鬼夜行さながら魔の海底の本性が漸く現れ初めた、しかしトンネル戰の住まぬ果敢な攻擊に年末には同トンネル全長の三分の一を征服したのである、又本トンネル設計にも此頃より着手したのであるが中尾技師の計畫では人員百五十萬人三百萬圓、セメント二萬噸四百萬圓、コンクリート其他總工費九百十萬圓、壓搾機設計千六百十萬圓と見積もられ坑底部一米當り五千圓乃至六千圓、陸上一千圓と概算された、七、九の兩月本省で開かれた關門トンネル歐門委員會では加藤技師の歐米視察による意見も取入れられ十四年度より四ケ年、千七百萬圓一號式と上部を自動車道、下を人及び自轉車道とし防水耐震等に考慮することに計畫を變更し三浦博士の計畫よりも更に大規模となり關門連絡百年の大計は確立したのである

而してこの本トンネル築造も十ケ年に完成年度を延長して十一月二十八日愈々起工式擧行され十四年三月七十四豎道に於て本抗工事開始さる、四月には國道トンネルは五月十日同時に起工、關門トンネル國道は確定され關門海底に於て東西に挾んでことに臨むもくらの戰ひが開始されたのである、翌十五年五日正午、何の前ぶれか門司側に突然ゴーッと雷のやうな響が起つたがすぐやんだので監督は一尺許りの落盤ありかけると直後、もとの自然のトンネル戰士も思はずサッと顏色を失つたのであるが湧水がどつと噴き出しスハ斷層だと一人と其の中にあつて泰然自若手を伸ばして何等危險が殘る事實もないとして坑内に踏止り勇敢、水と戰つてゐる命の男がゐた

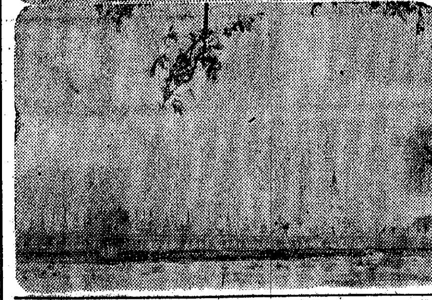
この人は門司側國道監督中崎民治技手であつた、トンネルと討死する程の壯なる決意を固め只一人必死の防備に努める姿には唯驚く他なかつたのである、その姿は至上命令となつて獲然一體となり魔神に挑戰征服したのである、翌十六年四月五日には國道七九米を殘してゐたが十二月日には遂に國道開通式も一周年、陸上より遠れて計り開通式も一周年、陸上より遠れて四月廿六日開通した、これは門司側斷層に逢着し、悲壯苦鬪が行はれたのである、苦しみの中でトンネルが貫通した陰には、かくれた一人の勇者がゐたことを見のがしてはならぬ

ビルマ通信（一）

【マンダレーにて廿九日山田（記）畠田（寫）兩特派員發】マンダレーの兵火は治つた、英國軍は慘めな敗退の運命に陷り府軍もビルマ全土から一掃された、今やマンダレー市民は續々市內に戻つて來てゐる、牛車や輕馬車に家財道具一切を載せて老若男女、一族郎黨を從へてマンダレーへマンダレーへと戻つて來る、彼等の一隊はいま市外の東北端に達した新しい希望に輝いた彼等の頭上にはマンダレー・ヒルが聳えてゐる【寫眞＝1】

市が一望の下にみえるマンダレー・ヒルの頂上までは朱と白との金の佛舍、僧院或は佛塔が散在し管に管を重ねた廻廊がこれを結び大塔は微風を呼んで風鐸が士の妙なる音を發しまことに佛都マンダレーは一幅の繪である【寫眞＝2】このマンダレー・ヒルの南東の山麓には眞紅色のカンナの花々に圍まれた四百五十のパゴダが整然と並んでボロ〳〵と山蟲の鳴く樂土に平安な樂土を形作つてゐる【寫眞＝3】〃昔の光いまいづこ〃——王城やうである

正門の朱塗の櫓の興下は京都の五條の橋を想はせる、正門前では日本の兵隊さんが炎天下に〃一寸くても良民は保護せねばならぬ〃とばかり王城の守備についてゐる、日本の兵隊さんに甘えたビルマ人は水路の水を渡つて旅の塵を落してゐるた【寫眞＝4】歩いて市に歸つて來たビルマ人はまづ王城が安泰なのに安堵し竹籠の風に振り分けた荷物を濠端に降ろし城壁の一角に聳える櫓に迎へ來し日を偲び新しい生活の設計を考へてゐる



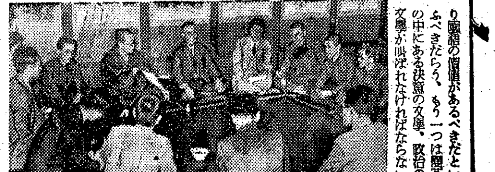
〃國語常用〃を語る
林房雄氏を圍む文人放談會

〃文學を先行とする朝鮮の文化は國語から出發してこそ美しい花を開く〃と、半年振りに北支の旅から歸つて來た〃愛國の文士〃林房雄氏を圍んで廿九日夜京城鍾路明月館に半島文化人達の文化放談會が行はれ、徵兵制の實施に引つゞいて再び熾烈となつた國語常用問題に注目されてよい契機を與へた

出席者は城大教授辛島驍、綠旗聯盟津田剛、若村春實、白山青樹、牧洋、白鐵、柳致眞、鄭人澤氏のほか本社から寺田學藝部長、大津社會部長など出席、文學を中心とする文化一般に就いて盛んな論議が行はれたが、秋田雨雀、村山知義氏などと共に林房雄氏が京城の文學者達と對談して〃朝鮮文學は國語の使用によつてこそ世界文學となり得る〃とずばりやつて退けたのが昭和十三年

四年後再び京城を訪れて徵兵制が布かれるほどの躍進に目を細めて喜んだ彼だが、再び國語問題に就いて次のごとく語つた

朝鮮の人が眞の日本人になるためには苛酷なほどの自己鍊磨が行はれるはずだし、その中には多くの悲しみがある筈だ、そしてその悲しみは國語で處理されてこそ日本的なものへの高揚がなされる、そこに言語の價値があり國語の價値があるべきだといふべきだらう、もう一つは朝鮮の中にある決意の文學、政治の文學が叫ばれなければならない意志による變革の克服こそ現代の朝鮮には最も重要なものだと思ふ【寫眞＝放談會場】



やさしい兄
實妹が語る新政務總監

【順天にて金山特派員發】大東亞戰の最中生產兵站基地としての半島の使命益々加重せらるゝ秋惜しくも南總督辭任されて後任小磯大將が任命されたが、その輔として今後の半島を築き上げらるべき使命を擔ひ政務總監として田中武雄氏が任命されたが、氏は警務局長時代から半島にお馴染が深いばかりでなく奇しくもその實妹が順天にあることを知つた記者は同氏宅を訪問、新任政務總監の噂を伺ふことにした

實妹である現順天農學校教諭白國暢夫氏夫人秀代さんに喜びの報を齎せば『まあそれは——』とたゞ一言、流石に嬉しさうであつた、以下は夫人の語る政務總監の俤である

『咄嗟の場合で何をいつていゝか判りません、私達は六人兄妹で男は一人しかなく、兄が一番上であとは全部女です、郷里の三重縣一志郡八幡村雲津に兩親がをりますが、兄は本當に親孝行で私共にもやさしい兄でした、私等は兄が大學時代から離れ〴〵で一緒に暮したことはあまりありませんが最後に會つたのは十年ほど前兄が警務局長時代に私共が密陽にをりました時、三浪津の汽車の中で會つたばかりです』と如何にも兄妹の情愛があふれるやうであつた

喜びを語る新總監夫人

【東京特電】親任式を前に慌しい田中新政務總監を廿九日午後二時牛込區矢來町二八の自邸に訪れるとフロック姿の新總監は玄關にあらはれ『親任式が終らぬうちは何もいへぬ』と固く口を閉したがその表情には明るい色がサッと溢れた

家庭には實律子夫人(四七)と長男雄一氏(二〇)二男文雄君(一七)四男孝雄君(一〇)の五人である、喜びの實律子夫人は語る

朝鮮には前に十七年をりました、またあちらに參ることになりまして感慨無量でございます今は御國の大切な時でございますから誠心誠意御奉公いたしたいと思ひます

貸借對照表（昭和十七年三月三十一日現在）

資產之部	圓
土地	[illegible]
建物	[illegible]
自動車	[illegible]
牛馬	[illegible]
船舶	[illegible]
什器	[illegible]
機械器具	[illegible]
運搬具	[illegible]
仕掛品	[illegible]
原料品	[illegible]
貯藏品	[illegible]
有價證券	[illegible]
營業保證金	[illegible]
保證金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
債務見返	[illegible]
未收金	[illegible]
假拂金	[illegible]
貸付金	[illegible]
受取手形	[illegible]
支店勘定	[illegible]
他店勘定	[illegible]
交互計算	[illegible]
交換未濟	[illegible]
得意先	[illegible]
振替貯金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債之部	圓
株式資本金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
社員退職手當基金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
保證債務	[illegible]
借入金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂金	[illegible]
預り金	[illegible]
身元保證金	[illegible]
社債	[illegible]
他店取引	[illegible]
取立金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

京城府古市町十二番地　朝鮮運送株式會社

公示催告

昭和十七年民申第二五〇號

新裝の　東亞ホテル　京城府西小門町　電話代③2180

厚生省衞生試驗所できめ（國際効力單位）を檢定證明した官封のビタミンA・D劑　ビタドール　一粒に生きる生命力　朝と夜の一粒づゝが作り上げてゆく健康　粗食の補ひにビタドールに見る體力　榮養不良、食欲不振、病後と乳幼兒に缺かされぬ　製造發賣元 林藥廠商店

消化と增血　强力滑化酵素劑　ペプリーゼ錠　資生堂　製造元 旭東製藥所

精密　ナチ印工具　NACHI　不二越鋼材工業株式會社製品　朝鮮特約店　株式會社伊藤商行工具部　京城・龍山

わきが　再生釦加工引受　野村久子

肺病全治　必ず來診せられよ　萬和堂藥局

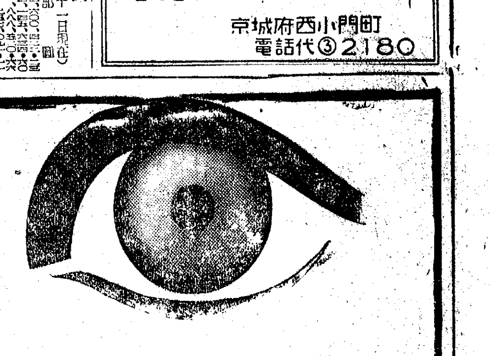
東海熱煉所名古屋出張所

講談俱樂部　大評判の傑作揃ひ　六月號　大衆戰曲 原田甲斐　小説 高太平洋　小説 秦山とお婉　小説 町の兵隊　小説 春待つ國　小説 豚　時代小説 明神緣起　時代小説 馬喰孫六　時代小説 城の顏證文　新作落語 世辭指南　日本史話 賴朝と義經　士道物語 木戶侍　シンガポール 攻城血戰記　感激の手紙 來た手紙　坂口八段 大和久六段 決戰記　增刷不可能、書店へお早く！（六十錢）　戰力を增ふ慰安　講談俱樂部

判明法令文化　法令文化協會

胃腸病でやせる人　▼食事の前後に胃の痛む人　▼よくお腹をこわして下痢する人　▼胸がやけ酸い水がこみ上げる人　▼年から年中いつも便秘の癖ある人　胃腸病で死ぬ人は一年に廿四萬四千人もあつて肺病よりも恐しいが、この病は先づ胸やけと下痢から初まる。三式錠　總代理店 花生堂藥品株式會社　全國各藥店にあり　三式錠本舖 東京市神田區

ネオ肝精　精血强壯　肝臟製劑　貧血結核の肝臟療法に新生面　貧血諸症 結核諸症 腺病質虛弱兒の治療に有效とされる肝臟成分はとかく消化吸收困難にして胃腸障害を起す懸念があつたネオ肝精は新鮮なる肝臟成分に膵汁を協力せしめた特許製劑にして成分の消化、腸內の防腐、特に胃腸衰弱者の服用に適し肝臟療法の一大進步と稱せらる　發賣元 北海水產工業研究所



ロート目藥　シマズ　マタイズ　【適應症】結膜炎 角膜炎 トラホーム 疲勞眼 學校眼 眼瞼緣炎 麥粒腫等 はやり目・やに目 かすみ目・はれ目 つかれ目・こり目 たゞれ目・ゆき目 くもり目・つき目 かわき目・ち目 ほし目

京城版

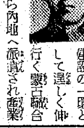
單線か、複線か
京電の永登浦乘入れ
地元民が當局へ善處を要望

江南永登浦地域の工業都市化に伴ひ緊急且重大なる施設として京城府編入當初から要望されてゐた電車線路延長問題は、その間屢々關係當局へ陳情若くは交涉し當局においても十二分の理解をもつてこれが善處に努めてゐたところ、過般鹽田本府企畫部長が東上の際にも企畫院當局に兵站基地半島の優秀工業都市たる永登浦の重要性を說き永年の懸案である電車線路延長問題は焦眉の喫緊事であることを力說して諒意折衝した結果中央當局も漸く工都永登浦を認識すると共にその交通施設の改善充實を認め內地においては如何なる事情があつても私鐵には曾つて一本のレールも配給した例がなかつたに拘ら(ず)永登浦の電車線路延長資材の配給が目度く承認されたところが時局下のことではありレールに制限が辛ふじて線路一本分しか配給されないので單線で永登浦まで延長すべきかについて關係當局ではそれ〴〵研究されつゝある模樣だが、永登浦の地元有志連は本問題は關係當局に任せて拱手傍觀してゐるべきでないと二十九日午前十時から府出張所會議室に官民有志が集まり單線、複線何方が住民の足として至便であらうか?と愼重討議の結果、先づ關係當局に當つて資材の具合を十分檢討して出來ればこの際複線で永登浦までの延長を切望し不可能の場合は單線でも是非永登浦までは延長して貰ふべく陳情することに意見一致をみ片岡鐘紡朝鮮出張所長、水谷東紡京城工場長、金井、鈴木、金光、木下各府議員の六氏を陳情委員に委囑し午後一時散會した

鍾路署へ獻金寄託

廿九日鍾路署へ寄せられた國防獻金 義州通二丁目二七柳澤之慤氏十圓▲孫晉敎普成所第六四期生高山勝雄氏一圓二十二錢

崇高な日本精神で 蒙古を指導
內地見學の雲君語る



大東亞共榮圏建設の一環として逞しく伸行く蒙古聯合自治政府から內地へ派遣され産業文化、敎育制度を見學すると共に崇高なる日本精神の眞髓を體得して二ケ年半の撓みなき修養を積んだ蒙古の青年志士雲鶴亭君(こ)は錦を飾つて歸國の途廿五日入城し西大門町二の八九「八紘寮」に止宿中であるが半島の首都京城に大東亞戰下の總力運動を詳に見學の上近く歸路につく豫定である、雲君は昭和十四年三月包頭蒙古青年學校卒業、同十二月蒙古政府から內地に派遣され愛媛縣宇和島市の竹葉秀雄氏に師事、一ケ年半に亙つて世界に誇る日本精神を體得、更に一年間福岡の農士學校に學んで大東亞農の道を勉強してゐたもので同君は止宿先で左の如く語つた【寫眞＝雲鶴亭君】

「大東亞は日本を盟主として滿支、それに蒙古が一丸となつて建設するのです、そして飽迄も米英を擊滅して大東亞永遠の幸福を打樹てるべきです、私はこの信念のもと日本に學んで眞の皇國の愛に包まれてきましたがこゝに得た崇高なる精神をもつて今後とも蒙古を指導して行きたいと思ひます」

旅裝も凜々しく 八十八キロ行軍
城中生・きのふ壯途へ

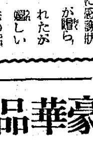
重陣醫學上の貴い臨床を最高の榮譽として廿九日午後五時城東中學の八十八キロ大行軍は開始された 定刻漢江河畔に集合した全校生七百四十名は森田校長の命令一下先づ一年生を先頭に旅裝凜々しく行進を開始し、眞一文字に仁川街道を進めば、けふの壯途を見送らんものと父兄や生徒が早くも東京城驛前に陣取つて帽子を打振つて激勵を送り、必勝を期した森田校長以下の隊員はこれに秩別の同禮を返して街道に時ならぬ感激の情景を描出した

今回のコースは前回と同樣永原西井里を經て長湍忠南成歡に還するのが目的であり殊に軍浦場水原間は深夜強行軍で突破し翌廿日午後三時目指す成歡着の豫定である

また、この旅程には城大衛生學教室の講師大神學士師に土井、田中兩助手のほか醫科生三名も壯行に加つて途中における生徒の體力消耗狀況を軍陣醫學的に研究することになつてゐる【寫眞＝行軍中の城中健兒】

六年間の功績
街の慰問袋

時節がらであつても歡樂街〃夜の京城〃は華かさを失はない、明治町の夜半の光景は正にヒンシユクもので醉漢の橫行、喧嘩出入の絶え間なく交番のお巡りさんの役目も却々おやありません、小さな田舍の警察署位の仕事は朝飯前にやつてのける技術が必要で從つて〃私設署長〃の貫祿を示すためには品行また最も端正でなければ勤まらない、明治町交番巡査として六年の間人波と埃にもまれつくした松原有憲さん(こ)は夜の歡樂街の取締りにも特異な腕をふるつてゐたが、町內の感謝は珍らしい町總代からの賞狀贈呈といふことになり數日前梅澤町總代から松原さんに感謝狀が贈られたが麗しい巷の話題です



【寫眞＝松原巡査】

味覺の初夏に朗報
鯖や鰺が出廻ります

六月一日から懸案のサバ巾着網の使用が全鮮一齊にかけ解禁になるこれがため目下全南、慶南の沖合を南下游泳中のサバの大群が盛勢よく捕獲され六月中には京城府中央卸賣市場だけでも一日平均三千函、一月にして約十萬函位が大量入荷されることになりサバと相まつてアジは六月中旬からボツ〳〵出盛り全南、忠南京畿の南鮮沿岸から夜明けに揚つた生きのよいのが、その日の午前中に出廻らう

一方半島人の口に親しまれてゐる石首魚は今が盛漁期西鮮沿岸一帶にかけ最盛期であるが、月が變つて六月にはいれば鯛よにべ、すゝきの本格的漁期となる、刺身にしてよく、鹽燒にして更に食慾をそゝるといつた今が一番食べ頃の脂の乘り切つたこれ等高級鮮魚が大衆的なサバ、アジと共に一時にどつと出廻つて味覺の初夏に百萬府民の台所を賑はすとは廿九日京城府中央卸賣市場からの景氣のよい魚だより

【寫眞＝向つて右から吉穗君、眞田元太郎さん、浩子ちゃん、元子ちゃんを抱く光子さん】

〃內鮮一體〃は『國語』から●
遲過ぎた〃徵兵制〃
眞田さん・昂然と語る

「ハヽヽ、兄ちゃんたら何いつてんのよ」六つになつた浩子ちゃんは明快な國語で兄さんの吉穗君(こ)をやりこめてゐる、こゝは壽木町三五眞田元太郎さん(こ)が營んでゐるこの和洋理髮店である、內儀の光子さん(こ)との間に長男吉穗君を頭に末ツ子元子ちゃんを加へて親子五人水入らずの平和な國語家庭だ、主人元太郎さんは慶北善城郡の生れ、十八歳の折から京城に出で內地人の理髮店に雇はれた、それから二年後一人前の職人となつて細々ながら現在の場所に店を構へたが、それからは、朝鮮語は使はず國語一點張りで押した チヨキ〳〵と鋏の下から「旦那、何か面白いことはございませんかね」とお客に愛想を振り撒く商賣上手の眞田さんはいつか附近の評判者となつて「あれが半島の人ですか」と聞いた方が改めてその評判の高さと眞田さんの腕を思ひ較べてみることだ、勿論この調子であるから同家で働く六人の理髮師も揃つて國語常用者だ「國民皆兵制度に賀ふなんて今更」と戰ひ時局を語る元太郎さん……これで、お店も千客萬來だ

昂めよ 時局認識
手辨當で『紙芝居』宣傳

香堂町一一七第二區長牧野重次氏は大東亞戰開始以來自分の受持區內に一人でも時局不認識者があつてはならないといふ責任感から四月以來自費で朝鮮紙芝居協會製作の紙芝居數種を購入して自ら辯士となつて一日も休まず受持區內を廻りあいて時局認識の徹底に努めてゐた

また廿日から五日間も更に新しい紙芝居を同行して區民を樂しく指導してゐるが、廿九日同方面常會中の場東總督にその熱行が認められた

小賣値は十三錢
季節別公定價を改正

(氷) 暑くなるにつれてぼつ〳〵需要がふえてきた氷の公定價が時季別によつて改正され廿八日附で卸が一函五圓、小賣が三錢の値上りとなつた京城府內の改正値段は次の通り

▲人造氷一貫當り生産者價格七錢小賣價格十三錢

なほ販賣業者が軍、鐵道、官公立病院、魚仲人及び氷加工業者に販賣する場合はそれ〴〵貫當り一錢を減ずることになつてゐる

〃買物〃行列〃を一掃
西大門署が妙案實施

店頭にずらつと行列を作つて買物をする風景は折角明るく滿ちた明朗な銃後國民生活を亂すものである、買ふ人も賣る人も各自が日本國民としての誇りを持つて自制し合つて、この見苦しい欲張り風景を慶めるべきであると西大門署經濟係では全鮮に率先して吉良主任が名案を樹て近く商人と購買者側の管內住民とを打つて一丸とする生活必需品配給機構を生み出し實施することになつた

即ち今までは各小賣業者が毎日一定の時間に商品を賣るため自然需要者たちも同一時間に押しかけて列を作ることになるのでこれではいけないと吉良主任が管內十五町會の總代、區長、愛國班長と連絡、管內の各小賣業者に毎月配給される商品の七割乃至八割を採引して直接各町會を通して班長に配給させ、その班の人口に割當て購買させるのである

在小賣商人は毎月の問屋からの配給數量のうち七、八割を纏めて小賣りしてしまひ殘つた三割を店頭で自由販賣するわけで商人側としても、ずつと手數や經營費が節約出來る上行列騷ぎは一掃されると受合ひだと同署では、張切つてゐる

豪華品揃ひ
丁子屋の日本刀展覽會

秋霜烈日の氣魄を一刀にこむる日本刀の眞價を世に問ふ「日本刀展覽會」は二十七日から三十一日まで丁子屋會場に開催中であるが、關西刀劍會長中宮敬堂氏は會場で希望者の刀劍鑑定に當るが、波田綜織總長も廿九日午前十一時半から約四十分間觀覽したなほ會場には相州貞宗、備前光、備前長義、同長光、山城來國俊、國光美濃兼元等の目を奪ふ豪華な出品があり連日の人氣を呼んでゐる

謝禮金を獻金

京畿道始興郡東面始興里二九始興國民學校生徒岩本喬政君(こ)は廿四日來城の折、龍山驛前で三十五圓拾得したので早速所轄龍山署に屆出たが、この程その落し主が判り謝禮金として金五圓を貰つたが「私すべきでない」とそつくりそのまゝ同署へ國防獻金として寄託した

竹添町會から百五十圓

竹添町々會の代表者は廿七日府軍人援護會を訪れ「皆からの誠の醵金ですが……」と町會員赤誠の醵金百五十圓十九錢を國防獻金として寄託、係員を感激させた

慰問袋を寄託

阿峴第二區町會の愛國班員一同は「これを兵隊さんに送つて下さい」と慰問袋七十個を廿九日同町會事務所へ寄託した

西部第六區町會でも

西部第六區町會の愛國班員一同は「前線の將兵に差上げて下さい」と慰問袋八十五個を廿九日同町會事務所へ寄託した

腸チフス豫防注射

阿峴第一區町會では卅日町民一齊に腸チフスの豫防注射を施行することになつてゐる

十字路

◇……京電從業員の國語常用も大分徹底しかけたが、こゝに不思議な現象がこの頃の若い女車掌を惱ませてゐる ◇……『僕は貴女に……』といつた讀むに堪へない不潔な文書が毎日のやうに女車掌宛に舞ひ込んで來るのだが、これが何れも國語文ばかりだ ◇……廿八日だけでも龍山男浩、國本幸博、林喜男＝何れも假名＝と名乘る青年からそれ〴〵女車掌へ宛て附け文があつた、中でも龍山といふ男からのは念入りにも寫眞が添へられてある ◇……さて、これを受け取つた女車掌連、勿論一讀にも及ばず忽ち紙屑箱へ投げこむのだが、「この時局に女を追ひ廻すやうな奴なんか」と [illegible]

薬用歯磨 ゼオラ
齒磨は毎日使ふもの。ぜひゼオラで齒力の倍加へ!
東京 ミツワ石鹼本舗化粧品部

ラジオ 卅日

朝 六・三〇「我が海戰史」(緒)濱田吉治郎、朗讀(レコード)▲九・〇〇大「よい子供は幼兒のうちに」(二)園原太郎▲九・三〇(城)國語會話の時間(朝鮮婦人に)田中初夫(城)音樂ラヂオ同好會(鮮語)▲一〇・〇〇(城)オペレッタ「ナシアオカ」伴奏▲一一・〇〇共榮圏童話の旅「フイリッピンの巻」岩田直二

晝 〇・三〇(名)軍歌と音樂「堂々たる進軍」ほか▲一・〇〇朗讀「南海戰記」(二)元橋放送員▲一・三〇「家と郷土」(二)上泉秀信▲二・三〇(城)「子供の性格」(鮮語)車士白、(城)音樂(音盤)▲五・五五少國民の時間(城)シンブン(鮮語)

夜 六・〇〇シンブン(城)物語「海軍機長・坂本龍馬」岡崎七郎▲六・三〇(城)「主婦等實の心構と作法」(鮮語)鈴川元章▲七・三〇(城)「朝鮮勞働者と衛生について」渡邊健郎、(城)講話「軍神廣瀬中佐」一龍齋貞丈、2クラリネット獨奏「靴が鳴る」逸見十郎、3手風琴獨奏 小暮正雄▲九・〇〇(城)歌謠集(鮮語)1短歌「赤蜻蛉」朴綠珠▲九・五〇(城)中等國語講座

愛の赤道【108】
竹田敏彦(作) 都竹伸一(繪)

ひとりの春(四)

「まあ、何を仰有るんです?」

佐智子は、山岸の無禮な口吻にむつとして、

「だから私、二階へは上がりません。あの方は、佛樣にだけ挨拶をすると仰有つてひとりで上がつていらしつたんです。どうぞ、お願ひですから連れてお歸りくださいまし」

「さうですか……それぢゃ、私も佛樣に御挨拶をして、鵜村君にも會はせてもらひませう。かまひませんな」

「どうぞ御隨意に……でもどうかお詣りがお濟みになりましたら、早くお連れくださいますやうに。私、こちらで失禮しますから」

佐智子は、意地にも廊下に殘つてゐた。

間もなく、二階の方からは賑かな笑ひ聲や話し聲が洩れてきた。

「馬鹿にしてゐるわ」

二人は廊下で顏を見合せたが、間もなくのし〳〵階段を降りてくる足音が聞えてきた。

「たうとう、しびれを切らして、歸るらしいわよ」

君子はにつこり佐智子を見たが、

その時、階段口の方から、

「ちょつと、佐智子さん……」

山岸が顏を出した。

「なんですか?」

「濟みませんが、ちょつとだけ二階へお顏を貸してくれませんか」

「それぢゃ、お約束が違ひませんか」

「いや、さう仰有れば已むを得ませんが、しかし佐智子さん、一對一のお客なら、世間の手前もありませうが、男女でもこちらは二人、二對一なら問題はないぢゃありませんか……ねえ、石塚さん、どう思ひますか」

にやりと、君子の方へ同意を求めた。

「さあ、どうですか……でも佐智子さんがおすゝみにならないことなら、御遠慮なすつたら、いかゞです」

「困りましたね……さういふ態度があつちゃ、ます〳〵私共の面子は潰れるばかりですな……さうですか、それぢゃ、お願ひしますまい。私の方ぢゃ、佐智子さんが、一人で御不自由をなすつていらつしゃるから、鵜村君とも相談して何か御家庭に向ふ方法の御相談をしようと思つてゐましたのに、それぢゃ話のしやうもありません」

山岸は、ちょつと毒ついてみせたが、

「しかし、ねえ、佐智子さん、何もあなたを誘惑しようとか、そんな不埒なつもりのあらうはずはなし、鵜村君にしても、どうぞ誤解のないやうに、そのつもりで厚意で受けてやつたら如何です。それもあなたの意に逆らつてまで、どうかうといふんぢゃないんですから、話だけでも一應聽いてくださつてもいいぢゃありませんか」

「御厚意は、結構ですが、さういふお話は、變更のこと夜分などでなく、誰方か信用のおける、しつかりした方の御立會の上で日中に願ひます。どうぞ御無理を仰有らないで、今夜は、お歸り願ひます」

一分の隙もない佐智子の應待に山岸も困つて、

「僕の立會では駄目ですか」

「ともかく、お歸り願ひます」

佐智子は、強く突ツ撥ねてしまつた。二人も遂に取付くすべを失つて、その日は、のこ〳〵歸つていつたが、それから二日目の十八日——京彦の四七日の午後だつた。

動物實驗で此通り 人體に用ひて榮養を急進し肺肋膜回復し胃腸病を忘る

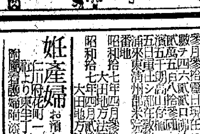
微生物製劑イーストを鼠や兎にころみると、一方には單なる標準飼料を與へ、一方にイーストを標準飼料に加へて投與した場合、後者は前者に比し、はるかに長大なる發育を遂げる事が判明した。〃もし〃イースト加へたるの榮養價だけ榮養を增したりと假定せばそれは實驗動物の指先の半分にも價せぬ量である。しからばイーストの投與に依り榮養の著しき增加は何に基因するかといふと、それはイーストはイースト菌なる微生物製劑であつて、夥だしき互多なる微生物の凝集體であり、右の微生物の有する特徴として、各種の酵素を包含し投與されたる動物體の消化管『胃腸』は消化力を增大し腸の絨毛に於ける吸收力が強化される結果として、實驗動物の體は長大を示す。〃右の〃動物實驗に於ける成績は人體に應用し胃腸虛弱者を救濟し肺患肋膜に惱む病弱體を蘇活し、榮養不良の瘦體なら見事に體重を增加す。イーストは菌價二圓五圓で全國有名藥店及び主要都市のデパートの藥品部には備へ付けてある。

服菌 希望者は都會地は備へ付けの藥店百貨店多くドコでも求められますが、品切地方はお手數でも「京城日報」で見た旨記し左記直配部にカワセで御注文下さい。藥價は約二十日量二圓と約二月量五圓にて送料不要「但し外地は定價內地の二割增にて直送は送料五十錢を要す」

京城府西大門町一丁目六六 新申込所 イースト菌 京城學術部 振替京城一〇三二九番

研究と培養 京都府東宇治町 マルキイースト菌研究所

慎むべきは 色と酒 長生したくば血液に御注意



働き盛りの年頃にポックリ死んだ人を調べて見ると大低病毒や酒毒が根本的な原因であります。つまり斯うした病原毒があると血液に混つて全身を經めぐる途中、局所々々に沈着したり、頭へ上つて鬱血したりして、樣々な惡性病の因をつくり果ては血管が破れて腦溢血、腦神經が侵されて精神病其の他の重症難患を惹起し、一生を極短かく終らねばなりませんから倒れぬ前の用心こそ肝要です。

のぼせ・めまひ・肩凝りや吹出に惱み夜分眠れぬ人は病原〃ふる血〃のある證據

前述べた病毒、酒毒を初め體內毒一切を古方醫學ではふる血と呼び是れを取ることを治病の原則として居ります。ふる血があると血液を濁し血行が妨げられ其の症狀としてのぼせ、めまひ、耳鳴り、肩凝り、手足の痺れ痛みを初め吹出ものがしたり夜分眠れなかつたり、精神力も次第に衰へて物忘れが多くなり物の判斷も出來ぬやうになります。これを其の儘捨て、置くとふる血の性能がだん〳〵惡くなつて取り返へしのつかぬことになりますから、惡くならぬうち病原ふる血を取らねばなりません。當研究所のふる血療法は此の目的を達成する爲め多年の研究により創見したもので其の効果は既に定評となつて居りますからお惱みの方はアレコレと迷はず是非一度試しあれ。

排毒と順血に フルチ錠
主効 中風・リウマチ・婦人病・ヒステリー・頭痛・心臟病・神經痛・胃腸病 他
定價 十日分 三圓 廿日分 五圓 三十日分 十圓 全國有名藥店デパートにあり

無代進呈 御申込の方に「ふる血の話」一冊を無代にて差上げます

東京市京橋區京橋一の十一 古方醫學研究所

16.3.D.2

戰ひはこれからだ 勝つて兜の緒をしめよ

全北井邑郡 新泰仁邑長 吉村治
新泰仁副邑長 金鍾文
井州邑長 山本庫一
井邑公立農業學校 二宮春太郎
井邑製材株式會社
新泰仁中華商務會
井邑中華商務會
井邑金曜會
井邑麯子株式會社
井邑産業組合
全北トラック新泰仁出張所
東川金泉驛長
仲道金泉保線區長
特殊輕合金有限會社
林業 中川太平

法人登記公告

〇米院總組合變更 昭和拾七年參月參拾壹日現任ニ依リ出資總口數五萬千明高山存植、同年四月貳拾五日重任シ監事ニ就任ス 濟州郡米院面 昭和拾七年四月參拾日登記 大田地方法院 光州出張所 昭和拾七年四月貳拾八日登記 大田地方法院 溝州支廳

姙産婦 お預り致します 仁川府花町一ノ五九 仁川神社上り東手前右 附屬看護婦附添婦會 山田產院

京日案內

料金表 種別 一件一回 五行 三圓二〇錢 十行 六圓六〇錢 求職五行 一圓六五錢 料金は總て前金、税込 詳細は廣告部へ御問合せの事

電話 賣買多額低利金融 昭和 ゴム用達商會 南大門通一丁目二〇 電話(2)5356・1853

美容 助手募集 大阪京城に本支店を有し一人前たらしむ 將來又は本人持參にて來談 京城長谷川町 明星美容室

看護 婦及同見習採用 希望者履歷書持參本人來談ありたし 仁川府宮町一二三 西野入病院

女中 入用希望の方は本人御來談下さい 南大門 笑福旅館

女店員 至急募集、年齡十六七八採用す本人來談されたし 府內黃金町一丁目三三番地 潤昌商店

內鮮 女子サービス係入用 年齡十九から二十二まで二名 給料四十圓から六十圓 面談 瑞穗町 廣播グリル

專門大學制服 サージ、セル、服入用の方は 京城府安國町 電車停留所前 山一洋服店 電光(3)一九二二番

人夫の御用命は弊社へ 京城勞務供給株式會社 電話光化門一一七二番

會計檢査、會社設立 會社解散並ニ清算事務新稅務及決算事務 タイプ印書引受 京城府壽町三丁目八番地 朝鮮會計監査所 計理士 香川弘 電話本局六〇五番

歌手 女子二十一歲以下數十名 採用希望者履歷書送れ 京城府本町 一七一 國本

性病 科外 醫學博士 高峰潔 (西大門郵便局前) 醫院 電話光(3)二六〇八

豚毛 馬毛 刷子用 朝鮮産支那産其の他種類多數入荷致しております 御用命の節は見本提供申上げます 京城府黃金町五丁目八番地 蒲商店京城支店 電話東一七二二

閑靜な場所 貸間六疊二間あります御婦人の方に限る 御用の方は電本一六六九へ

貸家 家賃は二十圓以上 光化門ビル內 電光三三七〇 小林

賣家 病院會社向又は事務所等に最適 交通至便 坪數二百五十坪 電本二〇八九番

青森 貸家御世話願ひます 京城府黃金町二丁目 太陽生命京城支社 電本二八五九番

應接セット中古品讓受けたし 御希望の方は左記へ 電話本局八三二三番 中山

讓渡 タイプ事務用什器一式讓渡す 御照會は午前中 中央 姓名在社

賣家 岩町、新設町 至急 交通便 坪數二百坪 電話光二〇六六番 松本

閑靜 八疊二間あります 京城旭町一ノ四四 支那料理 蓬萊閣前

至急 工場を求む 敷地五十坪以上 建坪位乞成るべく便利の場所 明治町第一ホテル 大數

汽罐 中古品 水管式 五拾馬力內外 ボイラー 根岸 電龍二二五六番

責任 毛を求む 價格二萬圓程度迄の良き住宅 京城府 電話光化門(3)二〇二九番 佐藤

貸家を求む 國民學校に近き處 御電話にて御知らせ下さい 本局七、四五六番 恩務係

電話 何局にても買入たし 電話本局(2)八一一番

讓店 洗濯所 目下營業中都合に依り讓渡したし 希望者は左記へ御照會下さい 京城府新堂町八〇ノ七一 高崎

貸家 交通便利な地にて間數五、六部屋以上風呂付賃不問 御世話を望む 電話光化門六二七番

素人 下宿を求む 眞面目なる會社員獨身者 食事付き六疊

任宅 交換希望 當方京城府竹添町二ノ七〇 朝鮮木材株式會社 電光(3)二六〇一 小林

特別案內

鑛山機械 一式 戰前ボイラー 一臺 スペシャルポンプ 一式 一臺 慶北線店村に相當あり 京城府光熙町 電話龍山一七三六番

佐々木琢次郎

女事務員採用 六 高女卒業程度 算盤に堪能なる者 希望者は自筆履歷書携帶本人來社ありたし 京城府本町一丁目二八 株式會社 明治屋京城支店 電話本局二二七三番

日本鑛業支社 勞務 看護婦募集 年齡廿歲より四十歲迄 北鮮釜山方面 希望者は履歷書持參來社

貸倉庫三十坪位 貸住宅家賃百圓位 永登浦附近を希望す 京城府永登浦町 京城工業株式會社 電話龍山二〇三番

筆生採用 謄寫印刷の製版技術者及毛筆ペン字の堪能者を高給採用す 京城府南大門通 第一プリント社

女事務員採用 記帳に堪能なる方 年齡十八歲より二十五歲迄 京城府 京日案內社

レヂスター係 京城府本町 梅月

新富座 廿八日ヨリ三日間 松竹名篇 大白狐傳 新たなる幸福 文化映畫 戰況ニュース

浪花館 五月三十日ヨリ上映 日本ニュース 落下傘部隊 母 文化映畫

大陸劇場 三十日ヨリ一日マデ ニュース(一〇一號) 文化映畫 新家庭曆 夜のタンゴ

京劇 廿七日より二日迄 文化映畫 戰況ニュース 元祿だんだら染 女性本願

城寶 廿九日より六月一日まで 戰地の子供 僕等は働く 火の夜 日本ニュース

和信映畫館 廿八日より六月三日迄 1大東亞戰爭 戰況ニュース 2朝鮮ニュース(第二號) 3フランス映畫 青春亂舞

明治座 二十九日より上映 木石 文化映畫 戰況ニュース(一〇二號)

城南劇場 第百三十號 廿八日ヨリ三十一日マデ 文化映畫 わが子の結婚

東寶若草劇場 五月廿九日ヨリ上映 ニュース 或る日の干潟 スペインの夜

中央劇場 廿八日ヨリ一日マデ 日本ニュース 文化映畫 緑の大地

喜樂館 五月三〇日より五日間 日本ニュース(最近版) 文化映畫 將軍と參謀と兵

京日文化映畫劇場 廿八日より六月二日まで 1東京ニュース 2沖繩 3世紀の進軍 4日本ニュース コレヒドール マンダレー

朝日座 三十日 三十一日 二日間 天野小奈良丸

東洋劇場 五月二十六日より 青春座公演 香りなき花

桃花劇場 廿八日ヨリ三日間 青年劇場大公演 風俗圖 櫻花頌 スパイと俳優

夕刊
京城日報

閉院式を擧行

【東京電話】第八十臨時議會は畏き邊りの御下よく協贊の大任を盡して廿八日會期を終了したので、廿九日貴族院において閉院式が嚴粛に擧行された、この日　天皇陛下には親臨あらせられず東條首相以下全閣僚、松平、佐々木、岡田、內ケ崎貴衆兩院正副議長以下兩院のうち、議員は午前十時五十分式場たる貴族院議場に整列、定刻十一時東條首相は恭しく玉座に向つて最敬禮なる勅語を奉讀、ついで松平貴族院議長勅語を拜受し、十一時五分滞りなく式を終了した

首相兩院議員ら拜謁

【東京電話】天皇陛下には廿九日第八十臨時議會閉院式終了後東條首相以下各國務大臣、次官、貴衆兩院正副議長、議員、政府委員、內閣書記官長、兩院事務局高等官などを召させられ、午前十一時五十分正殿において一同に拜謁仰付けられた、終つて御紋章ならびに御紋附菓子を下賜あらせられ、一同は御殊遇に感激して宮中を退出した

議員慰勞の午餐會

【東京電話】政府は臨時議會が滞りなく終了したので慣例により二十九日正午から首相官邸において東條首相主催による議會慰勞の午餐會を開き政府側から東條首相以下全閣僚、三長官、政府委員など、議會側からは松平、佐々木、岡田、內ケ崎貴衆兩院正副議長以下兩院議員が出席、先づ東條首相より兩院議員の勞を犒ひ會の趣旨を述べ、これに對し松平、岡田兩院議長から答辭を述べ種々懇談午後一時散會した

雲南遁走の敵痛爆

【ビルマ前線○○基地二十八日同盟】ビルマ方面において活躍中のわが陸鷲部隊は遠く緬支國境を越えて雲南省を連爆滇緬ルートを東へ遁走する敗敵に對し果敢なる銃爆撃を敢行多大なる戰果を收めてゐるが、去る二十四日より二十八日まで五日間における同方面の戰果ならびに戰果は左の如くである

一、二十四日○○機の戰爆連合大編隊群は保山東方約三十五キロの板橋街を急襲し敗敵を滿載した敵トラック五十輛のうち三十輛を爆破炎上せしめ殘餘に對し銃爆撃を敢行これを殲滅せしめた

一、二十五日惠通橋東北十キロの地點にある敵據點を急襲、自動貨車十數輛に猛烈な銃撃を浴びせてこれを撃破

一、二十六日惠通橋東北三十五キロの辛街において軍事施設に反復巨彈を浴びせて、これを壊滅せしむ

一、二十七日保山北方四十キロの効果橋附近で敗走の敵を猛銃爆、これを殲滅せしむ

一、廿八日惠通橋東北三十キロ附近の山岳地帯に逃げ込んだ殘敵五百に對し殲滅的打撃を與へたわけである

"余の任務終了" ビルマ英軍解體宣言

【ストックホルム特電】【廿八日發】イギリスビルマ軍司令官アレキサンダーは廿八日イギリス、ビルマ軍の印度撤退を次の如く公表した

イギリスビルマ軍は既にビルマより印度に撤退を完了、これを以てイギリスビルマ軍司令官としての余の任務も終了した、ビルマ作戰は十分なる空軍の援助をうけず屢々重大なる危機に逢着し極めて困難な戰鬪の連續であつた

【リスボン二十八日同盟】ニューデリー來電＝皇軍の猛威に縮み上り同盟軍を見殺しにして這々の態で印度に逃げこんだビルマ英軍司令官アレキサンダーは二十八日ビルマ英軍の解體を宣言する次の如き特別布告を發表した

ビルマ英軍の撤退完了により余の軍司令官としての任務は終了した、余の軍隊は空軍の援助はきはめて少く或は全然これを缺いた悪條件下に任務を遂行したその戰鬪は實に困難危險なものであつた

一方ウエーベル印度軍司令官も廿八日ニューデリーよりアレキサンダー麾下英軍の不平不滿を慰撫するため特にメッセーヂを發して諸君の軍隊は日本軍の進撃スピードを喰止めることによつて印度に防禦強化の時間的餘裕を與へたものである

とあくまでもその慘敗を合理化せんとつとめてゐる

商工課を二課制　機能を擴充强化す

大東亞戰下、統制經濟の進展に伴ひ本府商工課の業務繁忙を極めつゝあるのに鑑み、同課の機能を擴充强化すると同時に事務處理の能率を高度化するため機構改革を行ひ六月一日より從來の商工課を二課に分ち商工第一課、第二課とすることに決定した、而して第一課は工業全般に亘る業務、及び商工業の統制的企業整備を掌り、第二課は貿易、保險、取引所、市場、度量衡、商工獎勵館、商業を中心とする調査

どんなミシンの油もヨゴレも直ぐ落る
商標
洗濯原液
全鮮總販賣元
京城西大門町一丁目一九
圖岩合名會社
代理店・特約店募集

御差遣宮殿下御言葉を賜ふ
皇帝陛下と御會見
けふ帝宮に御參入

【新京二十九日同盟】宮內府發表（二十九日午前十一時）御差遣宮殿下には本二十九日午前九時四十五分御泊所御發同十時帝宮に御着、皇帝陛下と御會見遊ばされ、同十時二十分帝宮御發、同三十五分御泊所に御歸還あらせられたり

御言葉

【新京廿八日同盟】廿八日新京に御到着遊ばされた御差遣宮殿下には同日左の御言葉を賜つた

滿洲國建國十周年ノ佳歲ニ當リ　天皇陛下ノ命ヲ奉シテ滿洲國ニ使シ皇帝陛下ニ對シ親シク慶祝ノ意ヲ致スノ機會ヲ得タルハ余ノ最モ欣幸トスル所ナリ滿洲國帝室ト我皇室トノ好誼ハ逐年敦厚ヲ加ヘサセラレ兩國民ノ等シク欽仰スル所ニシテ建國以來上皇帝陛下ヲ始メ奉リ官民一致ノ熱誠ト奮鬪トニヨリ內百般ノ施設ヲ整備シテ國礎愈々鞏固ヲ致シ外十餘ケ國ト國交ヲ開キテ國運日々隆昌ニ赴キツツアルヲ見ルハ誠ニ慶賀ニ堪ヘス大東亞戰爭ノ勃發以來滿洲國官民ノ示シタル協力ノ實ハ帝國朝野感謝措ク能ハサル所ナリ

滿洲國ハ余カ曾遊ノ地ニシテ其ノ大ナル發展ニ就テハ親シク見聞シ夙ニ心强サヲ感シ居リタルモノナルカ今般重ネテ訪問シ其ノ後ノ進展振ニ接シ且舊知ト會見スルノ機會ヲ得タルヲ喜フモノナリ

朝鮮總督更迭す

後任に小磯國昭大將
新政務總監は田中武雄氏

【東京特電】朝鮮總督南次郎大將は今回辭任しその後任として元拓相小磯國昭大將が決定、これに件ひ政務總監大野緑一郎氏に代つて元拓務次官田中武雄氏が親任された【寫眞上＝小磯新總督、下＝田中新總監】

巨大な足跡　川岸奬學會理事長談

【東京特電】朝鮮奬學會理事長川岸文三郎中將談

餘り突然なので何んと申してよいか判りませんが、南閣下の朝鮮における功績は實に偉大で申し上げやうもない位です、支那事變に續く大東亞戰爭において半島を前進基地として非常な發展を遂げられ、東亞日本の兵站部として非常な役割を十分に發揮された點に於て閣下の遺された足跡は半島官民斉しく感謝措く能はざるものがあります、一方今度總督になられた小磯閣下は朝鮮事情に非常に精通してをられ朝鮮のためにも亦日本のためにも洵に結構でございます

大野政務總監談

在任足掛七年、この間水害を經驗し旱魃を經驗し又支那事變、張鼓峰事件に今回の大東亞戰爭を迎へたのであるが幸ひに南總督の御盡力により大過なく今日を得たことは衷心から感謝に堪へない次第で喜んでゐる

あると同時に各方面の非常なる御協力に對し大いに感謝してゐるものである、後任の田中武雄氏は朝鮮の状況には極めて精通してゐる人であり、誠に結構な人を得たと喜んでゐる

戰爭あり半島は東亞共榮圏の指導者たる位置を恥かしめずに來たことは御稜威の下半島官民の協力により私の不敏を償つて呉れたものと感謝してゐる

今や東亞の盛爾を拜し感慨無量なるものがあり深く天恩を感謝すると共に半島各位に御禮を申述べるものである

後任に小磯大將を迎へたことは非常に私の喜ぶところで、半島のためにも至幸であると思ふ、大將は朝鮮軍司令官として三年の永きに亘り職務を盡され半島のことは總て知り盡してゐる、加ふるに大將は平戰兩時においても時局を最も有利に切り拔けられた人であり、政治方面でも二回に亘つて拓務大臣として經驗がありゆくところ可ならざるはなしといふ武人であつて政治家である、今や

南總督は樞密顧問官
大野前總監は勅選

【東京電話】右につき二十九日午後零時十五分情報局より左の如く發表された

任樞密顧問官
朝鮮總督 陸軍大將 從二位勳一等功四級　南次郎

任朝鮮總督
陸軍大將正三位勳一等功二級　小磯國昭

任朝鮮總督府政務總監
正三位勳三等　田中武雄

依願免本官
朝鮮總督府政務總監　大野緑一郎

貴族院令第一條第四號に依り貴族院議員に任ず
從三位勳一等　大野緑一郎

けふ午後親任式

【東京電話】小磯朝鮮總督の親任式は二十九日午後四時　天皇陛下親臨、東條首相侍立のもとに宮中鳳凰間において擧行せられ　陛下より親任の勅語を賜ひ首相より官記を傳達される

小磯總督略歷

明治十三年三月山形縣に生る、明治三十四年陸軍士官學校卒業、少尉任官、昭和十二年陸軍大將に累進する間、歩兵第五、第十一各聯隊長を經て參謀本部課長、陸軍航空本部總務部長、陸軍省整備局長、軍務局長、軍事參議院幹事長、陸軍次官等を歷補、昭和七年關東軍參謀長となり同九年第五師團長、同十年十二月朝鮮軍司令官に補せられ、同十三年七月豫備となり昭和十四年拓務大臣に親任、同八月退官、十五年一月再び拓務大臣となり同年七月退官現在滿洲移住協會理事長

田中總監略歷

明治二十四年三重縣の出生、同四十五年明大法科卒業、大正三年長野縣警部補を振出しに官界入り同八年本府警務局高等課事務官となり、咸北警察部長を經て、再び警務局に移り、高等警察課長、保安課長兼圖書課長と警察畑を歩き、昭和七年外事課長時代に在滿半島人問題で切れ味を見せ、警務局長に栄進、昭和十一年退官後、北支新民會警察部長となり、十四年小磯拓相に起用され拓務次官に就任同十五年退官後は滿洲移住協會常務理事となつて今日に及んでゐる

【寫眞上＝南前總督　下＝大野前總監】

多事多端の七年
南總督感慨の談話發表

着任以來足かけ七年間、時日は必ずしも短くはなかつたが、顧みるにまことに多事多難の七年であつた、これを內政的に申せば昭和十一年前代未聞の大水害が南鮮東海岸を襲ひ、暴風と水害のため人畜の被害、家屋の流失、河川の氾濫、船舶の破損沈沒、田畑の流失など損害は極めて大きく畏くも侍從の御差遣を辱うし宸襟を惱まし奉つたことは恐懼の至りであつた、越えて十三年には部分的ではあつたが、再び水害を受け殊に中鮮から北鮮方面にかけて非常な損害を受けた、十四年には大旱害を受け約千萬石の減收を見、再度侍從の御差遣を辱うし恐懼の至りである以上は天災に基くもので已むを得ないとは申せ私共の不德不敏の至りである

然れどもこの困難な天災に對しこれを常に克服し得たのは官民協力一致により禍を轉じて福となすの覺悟を以て各自が職域奉公に邁進努力した結果であり、餓死者も出さず經過し得たことは私の衷心より官民に對し感謝するものである

また外政的には支那事變、十六年十二月の大東亞戰爭など古今未曾有の國難に遭遇したのである、然るに御稜威の下、皇軍は常に勝利の鉾を進め遂に二千四百萬民衆また一戰毎に國民意識の向上を來たし愛國の熱誠、皇國臣民たるの意識といふが如き精神的方面において極めて順調の進展をなしたことは何といつても半島統治史上未だ曾て見ざるところの尊ぶべき現象である、と同時に半島の兵站基地たる使命をよく理解せられ産業、經濟、教育なかんづく地下資源の開發諸工業の勃興など異常の進展をなしたことは官民協力の結果と感謝する所である

時に衷心より私の喜びとするは半島人が皇民たることを心から誇りとしてゐることで、これは半島人自らのため大いに慶賀すべきことである

皇民たらんとするの精神は日と共に昂まりつゝあり、日常生活にも深く浸透し、遂に五月九日を以て徴兵令施行が閣議決定、上奏御裁可を得たのは一に半島人の皇民たることを認められたものであるを信じ慶祝するものである

着任以來足かけ七年、一意專心至誠を以て半島統治の根本である內鮮一體を、皇民錬成に努力したのであるが不敏不德何等顯著なる實績を擧ぐることが出來ず恥ぢ入つてゐる、內政的には天災あり外政的には事[illegible]

あくまで頑張れ成るまで忍べ

巨人南總督の足跡
皇民化を經とし兵站基地を緯とす
併合の宏猷今や完し【一】

伸び行く半島の姿

日韓併合は東亞安定への礎石であつた。八紘一宇の皇威をこゝに浴せしめんとする聖意に基いたものであつた半島統治卅三年、今こそわれ/\はその國勢を擧げて、皇國の深遠にして無邊なるを見る見よ一躍一新、一木一草、生々發剌として伸び行く半島の姿を。卅三年といふ歲月は、悠遠なる歷史の中のほんの一齣にしか過ぎない。この短期間を以つて、かくの如き外地統治に大成功を收め得たことは古今東西を通じて全く比を絶するのである。皇威の光被するところ、萬象悉くその德に生き、共存共榮の和風を呼ぶ。まことに御稜威のしからしむるところである。外人輩は今日の半島の實情を見て「東洋の奇蹟」と瞠目せざるを得ない。蓋し、半島皇民化の迅速な侵透に對する驚歎である

最高理念內鮮一體

併合以來歷代總督は一意半島の皇民化に專念した。一視同仁と宣らせられた明治大帝の大御心を奉戴し、上御一人の聖旨を體し奉つて皇民化、二千四百萬同胞の厚生を統治の大方針としたのである。即ち統治の最高理念は內鮮一體であり而して民度の向上、民福の增進を以つて施政の根幹としたのであつた。數千年の歷史を通して禍せられた併合當時の半島民衆は、明治初期以來かてゝ加へた清・露の重壓により、物質的には隣國の奴隸化し、精神的には事大思想の牢固となつて自立の方途を失つてゐた隨つて、南總督以前、即ち、併合より宇垣總督に至る廿五年間の半島統治は本質的に見て所謂啓蒙期に屬する。實際、廿五年間の統治は、治安の確保と、自家經濟の向上と。教育の基礎を固るのみで精一杯であり、今日興亞の基地として飛躍する半島の姿なとは夢想だに許されなかつた。宇垣總督時代について見ても、民衆は年々減少せぬ負債の山を眺めて起上る勇氣を失はんとし總督の懸命な自力更生、心田開發の施策に辛うじて自覺自衆の淵より救はれる有樣であつた。隨つて、その思想狀況、生活水準、教育程度等、すべて內地のそれとは比較にならぬものであり、その政策は朝鮮自體の安寧と民衆の更生に全力が用ひられてゐたのである。

半島民衆の更生

この實情は、宇垣統治の最高施策ともいはれる農村振興運動に就いてみるも明かである。即ち、宇垣總督は民衆に勤勞好愛による自力更生を強調、心田開發のスローガンのもとにその徹底化を圖り、また勤勞の能率化を圖るためには色服獎勵を行つて、從來の白衣の着用を抑止することに努力した。一方、軍需工業化政策に相當の成果を收めた他、棉花、北羊、國策的鑛業部門もあつたが、南鮮は半島二千萬人の八割を占める農家經濟の立直しを當時の實情に照應して促進し、民衆生活の基礎を築くことが政策の根幹をなしてゐたのである。即ち、廿五年間の朝鮮統治は內地の水準に到達すべき過渡的啓蒙期であつて、宇垣時代末期から南時代初期を以つて半島自力更生の萠芽期とみることが出來る。

兵站基地半島

この時に就任した南總督は、一面世界の大勢より觀察し、一面滿洲事變以來膨脹として擡頭した半島民衆の皇民的意識を洞察して、その迅速なる皇民的自覺に應えるを統治の根本方策とした。一方、農村も都市も、既に一應經濟的に自立自活し得る軌道についた實情と、地理的、資源的に優秀なる經濟的立地條件とを睨み、一面當時の大陸的國策と綜合勘案して朝鮮經濟の大方針としては半島の兵站基地的建設を企圖した。即ち、從來の啓蒙的、基礎的方針を一擲して、

かくして掲げられたのが、國體明徴、鮮滿一如、敎學振作、農工竝進、庶政刷新の五大政綱である。而してその政策の中心は國體明徴を理念とする所謂皇民化政策であつて、すべての政策はこれを根幹として行はれる。即ち、南總督の統治理念は『皇道の本質は徹底なる權力への屈伏に非ず、懇み深き慈恩にひれ伏して萬民歡喜の赤誠を捧げ、よつて以つて生成發展たる民意を醱酵せしめる。かくて民心は進取化し、民衆は繁榮する』——といふにある。

待望の徴兵制施行

就任後一年、恰も支那事變が勃發、滿洲事變を契機として勃然と湧き上つた半島民衆の皇民意識は、これによつて牢固たる信念と化した。南總督の皇民化政策が本格的に動機に乘せられたのは實にこれを動機とする。即ち朝鮮は支那事變を契機として老幼、婦女を問はず、皇民的信念のもとに一擧に盛り上つた。そこには物質的な思想的偏見もなければ、官民的觀念もない。嘗に內鮮一體、二千四百萬民衆がそれこそ一塊りになつて服從を誓ひ、大君の御楯にこそと聖戰下臣民の道に邁進したのである。

そこには南總督の血の通ふ統治と、東亞の明日を見た先見の明なる決斷とがあつた。かくてその信念は餘すところなく發揚せられて民衆の皇民的自覺は今や內地人に近からんとし昭和十七年五月九日には二年後を以て半島に徴兵令施行の議に至つた。帝國歷史的劃期的なる事業の發表がなされるに至つた。皇國兵站基地としての相貌を遺憾なく示現し半島統治史上に劃期的功績を印して、眞に文字通り成り名遂げこゝに勇退さる事となつた。恰も萬國の拍手と感謝を浴びつゝ首途が堂々に引揚ぐるが如く——。

開拓分村計畫成案
來月五日各道農政課長會議

先般京城において開催された第一回鮮滿拓殖會議において年一萬戸五ケ年間に五萬戸の滿洲開拓移民送出の原則的要綱を決定、目下兩者において具體的な實施要綱を作成中で明十八年より本格的な送出が行はれることゝなつたが、右本方針を確立する必要があるので開拓移民の送出は現下の勞務狀況より見て鮮內農村の生產力擴充計畫ならびにその他產業部分における勞力の需要を睨み合せ農村勞務の全面的かつ計畫的調整を圖るとともに送出後の耕地處理につき根本

農務課においてはかねて分村計畫の樹立を急いでゐたが、このほど成案を得るに至つたので、來る六月五日本府に各道農政課長を招集農政課長會議を開催、分村計畫要綱につき打合せを行ふこととなつた。而して今回決定を見た分村計畫は農村耕地の離散の事情を考慮するとともに農村勞務の全面的事情を勘案可及的に一戸當り耕水面積の狹少なる部落及び農家一戸の勞力並に農業經營上適良なるものを送出後の耕地は出來得る限り自作農の創設を圖り、耕地の適正配分、出入耕作の整理を行はんとするものである

佛政府、勞働長官を伊に派遣

【リスボン廿八日同盟】ユーピー情報によればラバール佛首相は廿七日ラガルデル勞働長官を特使としてローマに派遣した、ラガルデル長官はムソリーニ首相の親友でラバール首相のビシー復歸と同時に勞働長官となつた人である

モレスビーを猛襲

【リスボン廿八日同盟】メルボルン來電によれば日本軍航空隊は廿六、七日の兩日に引續き廿八日もポートモレスビーを猛襲これを激襲した旨同地南西太平洋聯合軍司令部より公表された

北阿の伊機活躍

【ローマ二十八日發】伊軍司令部二十八日發表＝

一、北阿戰線の獨伊空軍は敵機甲部隊に對し猛烈な爆擊を浴びせさらにトブルクの要塞ならびに飛行場および敵兵站線の諸施設を爆擊し多大の戰果を收めた

一、東部地中海においてイタリア飛行機一機は二千トン級英驅逐艦一隻を發見これを擊沈した

＝人＝

◇本山良吉氏（東拓理事）二十八日「あかつき」で入城

◇足立利夫氏（朝鮮無水酒精社長）入城中、二十八日新義州へ

◇岡田聰一氏（朝鮮興業會社常務理事）新任挨拶のため廿九日來社

◇淺本誠氏（朝鮮產業組合會長）五月三十日のぞみにて約二週間の豫定を以て東上

時の鐘音

高松宮殿下新京に御安着、皇帝陛下と固き御握手。日滿一德一心の契りは固い。

×

帝國議會閉會で了る。これを以て翼賛議會は早い。新人の政治力、それをみよう。

×

戰時國民動員に當つて半島の人的資源の重要性はいふまでもない。今後益々重要な。

×

內地へ南方へ動員された半島青年の評判は概して良好だ。

×

だがこれを以つて安心するのは早い。第一に國語を解せ。

×

然も、徴兵實施を前に今こそ皇民への錬成に邁進の秋だ。

×

指導者も青年も今一息だ。

權威者に依る權威書！
新偉人傳全集
既刊出來
一、ヒトラー　澤田謙著
二、聖日蓮　高佐日煌著
三、汪精衛　山中峯太郎著
四、達人南洲　木村毅著
五、ビスマーク　信夫淳平著
新刊　岩崎彌太郎　白柳秀湖著
新刊　山田長政と南進先驅者　澤田謙著
八回　漱石と文學　松岡讓著
全國書店にあり內容見本呈

新しい修養と教養
精神文化全集
既刊出來　友松圓諦集、上野陽一集、高島米峰集、江原小彌太集、山田孝雄集、加藤咄堂集
新刊　大倉邦彦選集
新刊　永田秀次郎選集
各卷一圓六十錢　全國書店にあり
內容見本呈
東京小石川小日向台町　振替東京一七四四四三　潮文閣

半島に遺す大きな足跡

内鮮一體へ粉骨の七星霜

惜しまれて我等の南さん去る

關東軍司令官を辭めて鎌倉の自邸に悠々自適の南大將は宇垣大將の後任として第七代の朝鮮總督の大任を帶びて就任したのが去る昭和十一年八月五日であつた、以來滿六ケ年間内鮮一體、鮮滿一如の大旆を總督政治の大方針として打ち樹て支那事變起るや總督自ら陣頭に起ち、政治に經濟に内鮮一體の方針を實踐、先づ内地に魁け銃後半島の思想統一の礎石を期するため精動組織を設け、兵站基地半島の行くべき道を明示した、さらに總督は内鮮一體の理念を實行に移し先づ昭和十三年六月十三日志願兵制度を實施、これが開所式を城大で擧行、次いで内、鮮、滿の一流指導者を本府會議室に集め、産業調査會を開くなど南統治の根幹は半島に次ぎ／＼に打ち込まれた、續いて朝鮮教育令の改正、扶餘神宮の建立、皇國臣民の誓詞設定等々内鮮一體の强化、皇國臣民の錬成に全力を傾けその實績は半島人の赤誠、産業方面の爆發的飛躍となつて表れ、半島二千四百萬の目と耳は總督さんの逞しく指差す右手に集つた、張鼓峯事件が起つても大東亞戰爭が勃發しても半島同胞はびくともしなかつた、南統治の眞摯な態度と慈父の温情がそこにうかゞはれたのだ、この赤誠は天聽に達し畏くも去る五月九日半島統治史に金字塔となつた徴兵制度實施の恩典が畷かに公布された、六ケ年間の南さんの足跡は施政卅二年の歴史に大きく輝くであらう

寫眞＝上から昭和十一年十二月廿八日圖們における植田軍司令官と歴史的會談、昭和十三年六月十三日志願兵訓練所開所式(右)昭和十三年四月一日教育令改正(左)昭和十五年十月三十日扶餘神宮地鎭祭、昭和十七年五月十一日徴兵制施行宣誓式

〝感慨言葉なし〟

南さんを讃へる伊東氏

青年運動の父として南統治の下に朝鮮青年を指導、輝しい今日の青年層を築き上げて來た延禧専門學校々長伊東致昊氏を總督官邸に訪へば、氏は感慨の色を全身に浮べて語る

飾りの感想さに感情を口にするのが難かしいが、南閣下は文字通り慈父のごとく徹頭徹尾朝鮮の實状を想はれ、志願兵制度の實施から徴兵制の實施まであらゆる仁政の現れだつた、朝鮮が眞に内鮮一體の實を擧げ得たのは閣下の温情によるものといつていゝだらう、突然更迭されたとは誠に殘念の極みだが、樞密院顧問官として今後も朝鮮のためにお盡し下さることだらうし、我々は今後こそ閣下の御意志を受け繼いで内鮮一體に邁進せねばならない

一度は日本へ住んで見たい

バリ島民の憧れ

【スラバヤ二十九日同盟】小スンダ列島は今次の作戰により全く戡定されたが同列島中ジャバ島に最も接近してゐるバリ島はさる二月十九日わが陸海部隊に占領されて以來島民の親日ぶりは非常に旺盛し、南部シンガラジヤ港の如きは日本語が日常生活にとり入れられ學校でも盛んに日本の唱歌が歌はれてゐる、さる二十九日には同市の劇場で皇軍の慰問演藝大會が開かれて原住民の子供たちが「ポッポ」「桃太郎」「日の丸」に赤く日の丸染めて」の唱歌を流暢な日本語で歌ひとなし勇士を面喰らはせた、同島はヒンヅー教、佛教回教などの最も盛んな土地であるが、皇軍の原住民の宗教を尊重する公正な態度は一般島民から非常な好意をもつて迎へられてゐる、面白いことにはこの島民はバリ島に住むことを最高の名譽とし現世に罪を犯すと未來は他人種となつて生れ代り島に住むことが出來なくなるといふ觀念をもつてゐるが、このごろではまたハリ(太陽)の國日本へ一生に一度は住んでみたいと土地の憧憬たちまで口にしてゐる

銃殺、投獄怖れず 神の軍に協力

活躍した住民挺身隊

軍幕僚のスマトラ視察談

【○○基地十八日同盟】最近スマトラから○○基地に歸還した現地軍幕僚はスマトラ原住民の協力ぶりについて左の如き興味ある談話を行つた

皇軍はスマトラ進撃をどこから[illegible]の原住民に迎へられ[illegible]北部[illegible]の[illegible]として[illegible]するのも[illegible]と見られてゐる、オランダの永い[illegible]に對して激しい[illegible]をいだいて來た[illegible]をもつ剽悍なアチエ人を中心とするスマトラ原住民が皇軍に對しかくも全幅的な心服を捧げるに至つた[illegible]には次のやうなアチエ人青年挺身隊の活躍がある

皇軍と同時にマレー半島に上陸した皇軍がジツトラインによる英防衛軍を一擧に粉碎潮の如く英領マレーに殺到するや北部マレーに在住してゐた數名のアチエ人は堂々たる皇軍の威武と嚴正な軍規を眼の邊りに見て皇軍こそ大東亞を米英の桎梏から解放する神兵だといふ激しい感銘に打たれた、アチエ人達は早速ピナン島の○○部隊長を訪れ皇軍への協力を申出た、○○部隊長は彼等の手を握り大東亞解放のために戰ふと彼等を激勵した、かくてアチエ人青年同志五十數名を糾合した「アチエ人青年挺身隊」が組織され、いよ／＼隊員は一月上旬數隻の小船に分乘皇軍のピナン島を出發マラッカ海峽の激浪を乘り越えてスマトラに潜入上陸と同時に挺身隊員の大半はたちまちオランダ官憲に捕へられある者は銃殺されある者は投獄せられたが嚴重な監視の眼を逃れ地下に潜つた數名の隊員は間もなく活潑な民衆工作を開始した

この挺身隊員の熱心な活躍は原住民の間に今こそ起つべきだといふ決意を生ぜさせるに充分であつた、挺身隊員はつひにスマトラ最大の宗教團體であるアザと結びつきその下部には大きな組織をもつた民衆運動に發展し燎原の火の如く擴がつた、アチア、パダン、メダン、シボルカ各種の道路などは皇軍の進駐を迎へるために確保せられた、確保確保のためにオランダ兵監視隊に狙撃されたり檢擧に逮捕されてゐる同志を奪取せんとして飛んだり多くの犧牲者を出したが、ひるまず反蘭運動は執拗活潑に展開されて行つた、スマトラ民衆の蹶起を見たオランダ軍は非常な不安に襲はれ中北部スマトラに配備してゐた軍の[illegible]の準備を始めるといふまでになつた、かくて皇軍の北部スマトラ進駐時青年挺身隊を中心に結成された民衆運動の細胞は約五萬の多數にのぼり、熱狂して皇軍を迎へ上陸と同時に皇軍の手足となつて働いたのであつた、これらの民衆は皇軍進駐後の新らしい事態に即應し進んで自ら原住民の皇民化運動へと飛躍し目覺ましい活潑な運動を行つてゐるメダン地區では去る天長節には「われ／＼は天皇陛下の民となつたのだ」と叫び「君が代」や「天長節」の歌の稽古を始めるといふ譯で住民の日本語熱は愈々猛烈なものがある

時計の修理は村木へ

出直す〝街の天使〟

二百名を汕甘學園へ

〝街の天使〟更生の門出―さきに京城府が京城府内の浮浪兒たちを收容敎化する樂園として仁川府外汕甘島に建設中の汕甘學園が設備も整つたので、いよ／＼第一回として二百名の浮浪兒を二十九日學園に送つた、當日京城府は京畿道警察部では府内各警察署の協力を求め、本町、鍾路、東大門、龍山署などの管内を一斉にあさり浮浪兒を一網打盡に集めたその内譯はれた(?)浮浪兒二百名をバスで一先づ永登浦少年保護館前に集合させ、京畿道社會課員付添ひで、各自治[illegible]等の世話をなぐでこれの整理に當り、更に仁川までバスで送られ、船で汕甘島に向つた、街のチンピラたちは、永登浦川岡はじめての公然たるドライブに大喜びで廣いバスの中で歌を唄ふ、足を踏み鳴らす、喧嘩をする、大へんな騷ぎ、中には刑務所にでも入れられるのではないかと悲觀したたんたん、脱走の機會を狙ふもの居り、係員をてこずらせた、なほ學園に入園した浮浪兒は、十家族に分類され、職員の温い監護のもとで、緊張と勤勞の生活を行ひ、立派な一人前の人間に仕立上げ、再び社會の中に送り出される【寫眞＝送られる浮浪兒】

鮮展、昌德宮總督賞受賞者

第二十一回鮮展の最高榮冠である昌德宮賞、總督賞の榮ある受賞者は次の如く第一部三名、第二部三名、第三部三名計九名が決定した、なほ總督賞初入選者は二部朴泳徽、有働正士、三部二科十郎の三氏である

第一部(東洋畫)
(昌德宮賞)西春 日昭、張遇聖 (總督賞)容姫、鄭米明(同)路上婦畫、田中久子

第二部(西洋畫)
(昌德宮賞)張、張漢佐一(總督賞)舞衣を裝ふ、朴泳善(同)少女像、有働正子

第三部(彫塑)
(工藝)
(總督賞)秋、金景承 (昌德宮賞)竹製手箱、藏形透正 (總督賞)牧丹龍膽錦屏風、二科十郎

新采 京城本町 夏川本舖

無上の喜び

受賞の朴氏談

總督賞の榮譽を贏ち得た喜びの上往十里七二二ノ二八朴泳徽さん(三〇)は語る

〝畫業生活十有餘年、その間作畫上の苦痛をなめながら勉強、幸ひ讃嘆の榮譽に一入家から認めて日本に對する强い憧れを抱いてゐる

舞台に競ふ

演劇大會擧行

總力聯盟では朝鮮演劇協會の援助を得て來る九月中旬より十一月中旬にかけて京城府民館で全鮮の劇團參加のもとに朝鮮演劇大會を擧行し國民生活の啓蒙、娛樂の振興と國民生活の躍進を促すため總督府情報課では朝鮮演劇協會の援助を得て劇團の振興と國民の時局認識を通じて演劇の振興と國民の時局認識をもとに全鮮各劇團が參加、各劇團より劇團最優秀賞を選抜し一團を選び受賞者として總督賞を授與することとなつてゐる、この外作品賞、演技賞、美術賞もあり、總督賞の榮冠を獲得した劇團は南方派遣させることとなつてゐる

ハムの大生産地

皇軍占領の金華こは

【金華城廿九日同盟】金華は遂に陷ちた、東陽河谷から一路金華へと殺到した我精鋭部隊が城壁を指呼の間に望んでから三日に亘つて續く豪雨のもと激戰に明け暮れた三日間だつた、今金華城中央にある高い塔の頂きには大日章旗が燦と翻つてゐる、軍が二十八日午前六時突入した北門城壁上の高射砲陣地機銃座には敵兵の屍が累々と横たはり新戰場の慘憺さが身に迫る、市街の一部は敵の放火で廢墟と化し人口十五萬といはれた麗しい浙東の都も無慘な相貌を曝してゐる、城の西方金華江に架かる浙贛線の鐵橋も爆破され折れ曲つた鐵骨だけがによつきり濁流のなかに突つ立つてゐる、住民はまだ一人も姿を見せない、この死の街金華は支那におけるハムの大生産地の一つだ『金華へ行つたらハムを腹の代りに食つてやる』と口癖のやうに兵隊さんは冗談をいつてゐたが今はどこかへ隱されてしまひ占領第一夜の夕食はまた淋しいお握りだ、しかし山も川も木も祖國の風景によく似た金華である

二次機雷狩り

咸北近海で實施

【淸津電話】日本海を脅かす浮流機雷は依然として姿を沒せず風向きの變化によつてぞく／＼北鮮近海に押しよせて航行船舶の危險にさらしつゝあるので咸北道ではこれらを徹底的に一掃、船舶航行の安全を確保すべくいよ／＼來る六月五日から近海一齊に第二次機雷を驅除することになつた

られるやうになり、努力の結果今回としても自信は持つて居ましたが總督賞受賞の悦びよりも責任感の重大さが思はれます、今後は益々勉强して畫道報國の大道に精進したいと思ひます〟なほ、朴泳徽さんは東京川端畫學校出身

中風・高血壓・神經痛

原因を明にした

今津博士の素晴しい研究

不治でない

(寫眞は今津博士)

腫脹剤で有名な今津博士はかねて多年の間この病氣の原因を研究した結果、酒、煙草、胃腸病、糖尿病、心臟病、腎臟病、便秘、胃下垂、過勞、心痛、大食、過飲、冷え込み、などで、血液が濁つて血管が硬くなる爲起るので血液の汚濁を除去して病根を治して血液をよくすれば治る。決して不治でない事を確め苦心の結果植物ホルモンから强力な靜血劑を發見し、前記の患者が分泌して其の效用とリキシンの作用で治りのよい病氣はよくし全國各地の同病者から非常に感謝されてゐる。肩こり、頭痛耳鳴り、目まひ、動悸、ふら／＼、ヒキツケ、手足痺の痛み、しびれ、半身不隨、心臟病、足重、シビレ、動悸、便秘、高血壓、半身不隨等の人は早く信用ある大阪市東成區今里町一四番地今津研究所へ遠慮なく行くか本紙を切り取り症状に印をつけ至急申込まれよ！本人の病狀と症状に適した治療法、養生法を教へ治り難いこじれた病氣も博士獨特の研究と多數の實地經驗により早く快方に導く。同所を訪れた患者は博士の眞剣な研究と、その立派な治療成績を見聞して、此新療法を眞に難病者の福音なりと絶讚致し、一段と病者に推薦する次第である。

大好評の三大名著

大山元帥　日本出版文化協會推薦　木村毅著　一圓八十錢　送料十五錢　生涯に七度の戰に參加奮鬪された元帥の傳記小説！興味と感激に充つ

小説葉隠　日本出版文化協會推薦　佐藤本寛著　一圓五十錢　送料十五錢　佐賀武士道の聖典『葉隱』に取材した興味津々、感動深謀の大力作！

父母恩重經講話　文部省推薦　高神覺昇著　一圓　送料十二錢　佛敎の聖典として有名な父母恩重經を中心に親と子の愛情を說いた名著！

書店にあり（大日本雄辯會講談社發行）

南方の献金に！

金鶴香水

丹頂チツク本舖　金鶴香水株式會社

增健・催乳

母乳不足　腺病質　食慾不振

肝臟實質とヘモグロビンの造血によるる積極强健とビタミンＬの直接催乳の著效あるを推奬さる

價格　二円五十錢　十六円

東京・神田　大木合名會社

ビオレバニー　オーキー

殿方用　單向用　實用向　單

着尺　銘仙の會

三中井

卓拔な効果を發揮する精力强進劑

參茸トニク

製造發賣元　慈善堂製藥株式會社　京城鍾路2丁目

世界的大發明　新案スミドリ

チウトル

新案藥

ハワイ爆擊前夜

テイチク

全世界を驚倒せしめた大戰果の蔭に咲いた在ハワイ同胞の烈々たる祖國愛!!

吉野夫二郎・作　浪曲　文藝　米若　寿々木

日本文化の先遣班――
アテナの印した足跡は
南方到所大きく鮮か！

ATHENA

65cc.入　2オンス入

丸善アテナインキ

●高級で低廉なアテナ萬年筆●

食後胸痛に
胃の晴

防空用
硝子窓貼り紙
强靭なる朝鮮紙
京城鍾路四丁目
大同紙物店

毎日三錠

強壯旺精

腺病　虚弱　夜尿症　病後回復期

病人ではないが顔色悪く根氣が續かず疲れるとか、左記容態の人がヤツメ油を精製した本球を服むとまるで人違ひする程元氣に、血色よくふとり丈夫になつて行くので近頃非常な好評を博して居ります

試藥送呈

やつめ　ホルゲン球

東京市四谷區新宿二丁目一番地　北海道水産工業株式會社

痒い皮膚病は
皮下に吸收し易く、潜伏菌まで殺滅するアスターが理想的！
シマズ、痛まず
快く痒みを止め
治りの早い新劑
婦人小兒の柔肌に安全！

たむし　水むし　に

皮膚病藥

アスター

効能　水虫、たむし、ぜにたむし、くさ、はたけ、湿疹、吹出物、あせも、いんきん

價　0.35　0.50　1.00

發賣元　丹平商會　各地藥店にあり

N.A−17

高級清酒

金剛鶴

仁川　朝日釀造株式會社

燃料最經濟

最少の燃料で最高の熱量

珪藻土製　専賣特許

ひかり焜爐

製造元　興和化學工業所
發賣元　永和商事有限會社

小兒良藥

病弱質を！

克服し發育を完遂せしめるより良き幼兒等の協力者は

救急　治病　保健　の良藥

虚弱體質を根本的に改善し抗病發育力を養ふ、秀れた綜合育兒効果があります。

こんな時に！

カンムシ强く夜啼きする
消化不良、青便、乳吐き
ヒキツケ、疳熱、夜驚症
食傷下痢、胎毒、虚弱兒

樋屋奇應丸

大阪天滿橋　本家　樋屋合資會社

3−21

英東洋艦隊最後の日
印度人の語る生きた記錄

【昭南軍港にて吉田海軍報道班員廿八日發】英國が東亞における最大の根據地として世界に誇つたシンガポールが開戰以來わづか二ケ月で陷落したのは、あらゆる困苦と戰ひつゝマレー半島を猛進した皇軍の猛烈な努力と、緒戰においてプリンス・オブ・ウエールズ及び、レパルスを瞬時にしてマレー沖の底深く屠り沈めたわが無敵海軍の偉大な攻撃力がその大きな原因となつたのである。これはかつて英國シンガポール海軍鎮守府の事務員であり、フイリップス司令長官が最後に乘つた自動車を運轉した印度人ブイ・ジー・メノー(三)からシンガポール陷落後三ケ月にはじめて聞きえた英國東洋艦隊最後の日の生きた記錄の一節である

通信士官ら卒倒
抱合つて泣き出す女事務員
兩戰艦撃沈當時のシ港 英鎮守府の騒ぎ

戰爭の始まる約二ケ月前からシンガポールの新聞やラジオから世界のニュースがぱつたり消えてしまつた、英國のためにマレー半島の住民たちは完全に盲目や聾にされたのである『戰爭はどうなつてゐるのだらうか』『今に大きな戰爭が始まるに違ひない』『ソ聯はいつまでもドイツ軍を支へるだらうか』などと、世界の動きを知ることが出來なくなつた住民たちは、三人寄れば必ず戰爭の話に花を咲かせるのであつた、セレター軍港内の出入はいよ／＼嚴重を極め、入港許可證を持たないものは門から一歩も入ることが出來なかつた、高射砲陣地では毎日英兵、濠兵、印度兵が實彈射撃の演習を續けてゐた、軍港のすべての設備は未だ完成してをらず、印度兵を使つて盛んに工事を急いでゐた、戰爭の始まる三日前十二月五日のことだつた、夜の十一時ごろ(日本時間)急に「セレター飛行場に人を迎へに行け」との命令だつたので自動車で飛行場へ行くと、大きな水上飛行機が着水しながら數名の海軍士官が出て來た、これは香港から急遽シンガポールへ飛んで來た英國東洋艦隊司令長官フイリップスであつた、翌六日の午後六時にプリンス・オブ・ウエールズとレパルス、その他驅逐艦や潜水艦が數隻セレター軍港に入港した、七日の朝刊は この記事で埋められた、港内では工員や苦力たちにみせるためこの新聞が所構はず貼られた、その日プリンス・オブ・ウエールズの參謀の用事で艦内に入ることが出來たが、なるほど立派な軍艦で乘組員はみな若かつた、サロンを覗くと正面に二つの大きな額がかかつてゐた、チャーチルとルーズベルトの寫眞だつた、フイリップス司令長官はその日午後再び飛行機でジャバに向け出發した、今から考へるとなにか重要な打合せがあつたのだらう

八日の午前三時頃

だつた、港内のトラックガレージが騒がしくなつたので何事が起つたのだらうと飛び出してみると、シンガポール在住の日本人を全部檢束してトラックでどこかへ運ぶとのことだつた『いよ／＼日本と戰爭が始まるのだらうか?』『日本と英國が戰へばどちらが勝つだらうか』などと印度人やマレー人の運轉手連中ががやく騒いでゐるところへ、英國士官がやつて來た『馬鹿野郎、英國と日本がどちらが強いかといふことぐらゐ知らないのか、われ／＼は日本など一と月たゝぬ間に沈默させてしまふ自信があるのだぞ』とどなり散らしていばつて歸つて行つた、その士官がガレージを立ち去つてからまだ二、三時間も經たぬところだつた、月がジョホール側に傾いたところだつたから 午前六時ごろだつたらう、突然空襲警報の物凄いサイレンが鳴り響いた、港内に碇泊してゐる總ての軍艦から未だ明けやらぬ空に向つてサーチライトが投じられた『あゝ日本の飛行機だ』誰かが叫んだ、見上げるとすばしこさうな飛行機が〇機、まるで自らその光の林中に飛込んで來るやうに平氣で近付いて來るではないか 高射砲が一齊に火を吐いたその高射砲に混つて物凄い音のする高射機關銃が頻に聞えた、それはウエールズとレパルスから射つ砲の音だつた、港内に居住してゐる士官兵、政廳職員中その家族達はみな防空壕の中へ避難した、港内はそれこそひつくりかへるやうな騒ぎだつた、だが、あれだけの高射砲から射つた彈丸も一發も當らず、日本の飛行機は地上の騒ぎを知らぬもののやうに落着いて軍港の上を旋回するとそのまゝ姿を消してしまつた、いよ／＼日本と戰爭が始まつたのだ、そして、まさかシンガポールまでは飛んで來ないだらうと思つてゐた飛行機を見て、みな初めて日本の恐しい力を知つた

この日本機の空襲からセレター軍港内は蜂の巣をつゝいたやうな騒ぎが始まつた、港内の軍艦といふ軍艦はひつきりなしに信號を交してゐた、兎や角するうち日本軍マレー半島上陸のニュースが何處からともなく傳はつて來た、その日の午後、ジャバへ行つてゐたフイリップス長官は急いで歸つて來てプリンス・オブ・ウエールズに乘り込んだ

翌九日の午後七時

頃ウエールズ、レパルスの兩艦は拔錨して出港した「こんな立派な軍艦を持つ英國海軍にどうして日本が勝てるものか、今に出て來た日本艦隊は見事に全滅させられることだらう─」英國人は士官といはず、女事務員に至るまで兩艦の出動を讃へ美しいハンカチを振つて送つたのであつた、その軍艦が出港してからわづかに三日目に二艘ながら日本のために沈められようとはよもや誰も想像するものはなかつただらう、十一日の正午過ぎだつた、鎮守府廳舎の廊下を歩いてゐると二階から通信室の士官が紙片を左手に轉げ落ちるやうに降りて來た 顏色は眞ッ蒼であつた、その士官は階段を降りると紙片を高くさし上げて何か大きな聲で叫ぶとばつたり倒れてしまつた、この聲に驚いてみな部屋から飛び出て士官を抱き起したが、その中に一人の士官がこの紙片を取り上げるとき妙な呻き聲をあげて背後にのけぞつてしまつた、鎮守府内は大騒ぎとなつてその紙片は次から次へと廻された、プリンス・オブ・ウエールズ、レパルスといふ叫び聲が潮のやうに湧き起つた 飛び出して來た女事務員や交換手達は抱き合つたまゝ泣きだした、私はやつとこの時になつてプリンス・オブ・ウエールズとレパルスが日本の飛行機のため撃沈されたといふことを知つた、けれども私は妙に平氣だつた、驚きもしなかつた、もちろん悲しくもなかつた、それよりも、あれだけ自慢してゐた英國の軍艦がしかも二艘まで出港と同時に沈められたといふ事實に對しては、何だか腹の底から笑ひたいやうな氣持ちにとらはれた、それは今まで虐げられてゐた印度人の血が私の氣持ちをさうさせたのだらう

その夜眞夜中ごろ

またく港内が騒がしくなつて來た「ウエールズとレパルスが歸つて來た」と誰かの叫び聲に英國人達は喜んで外に飛び出した、たしかにウエールズとレパルスに違ひなかつた、だがそれは軍艦ではなく、やつと救ひ上げられたウエールズとレパルスの負傷兵達であつた、約五百名の負傷兵はトラックで病院に運ばれた「やつぱりウエールズとレパルスが撃沈されたのは本當だつた、これでもう英國東洋艦隊も全滅だ、シンガポールも駄目だ」と英國人達はさすがに首をうなだれた、その夜も美しい月が出てゐた、敵艦が堂々とセレター軍港に入港しシャンパンの盃を上げてからわづか五日目の出來事だつた

首相・外相の演說と樞軸國
強い盟邦感に拍車
獨紙、擧つて全文を掲載

【ベルリン廿七日同盟】獨紙は歐洲が日常茶飯事になつてゐる有樣であるが、日本の政治家の演說には日ハリコフ殲滅戰の記事で埋めてゐるが、東條首相の議會演說はこれと並んで廿七日夕刊第一面に大きく大的に取扱はれ非常な興味を惹いてゐる、デーエヌベー通信が演說の全文を發表したので各紙ほとんど二面にわたるほど詳しく演說内容を載せてゐるが、外國政治家の演說がこれほど詳しく紹介されたのは最近には全く見られなかつたところである、また廿七日午後獨外務省における國際記者團の定例會見でも先づ第一の質問として論議の主題になり各國記者團の間に非常な關心を惹いてゐることがはつきりよみ取られた、一般に開戰後の歐米各國政治家の戰局觀測は非常に[illegible]になり相當の困難を誇張してゐるが、日本の政治家の演說にはさうした空氣が見られず淡々とした表現のうちに簡明直截に斷乎たる決意を表明してゐることは歐洲各方面の識者間に非常な好評を博してゐる、その内容に關してはドイツで特に強調されてゐるのは樞軸諸國との協力關係を今までになく非常にはつきりと力說してゐることであるが、當地消息通の批評を綜合すると次の通り

一、日本が英米を打倒するまでは絶對に矛を收めず世界新秩序の確立に邁進することの決意を表明したことは樞軸國民に對し力強さを感じさせ強い盟邦感に拍車をかけた、殊に東亞共榮圏における印度問題に關し「英帝國は今崩壞の危機に瀕してゐる」と斷定したことは非常な感銘を與へた

一、日本軍が今後如何なる方面に作戰するかは別として印度から米英軍を一掃すると聲言し、一方濠洲に對し斷乎たる態度をもつてその反省を求めたことは示唆に富む政策と受けとられた

一、米英側の宣傳が民族戰爭でないといふことを力說したことはドイツだけでなく歐洲全體に好印象を與へるだらう、米英側では日本が歐洲の財產を侵略するといつたやうな宣傳を行ひ、ドイツの立場を不利にしようとしてゐるが、かかる宣傳を一蹴する上にこの言明は非常な効果がある

一、日ソ關係に關しては獨側では一切批評を避けてゐる

故松田黎光氏の蚊遣り 鮮展特別出品

朝鮮美術展覽會、日本畫の松田黎光氏が逝いて早くも一年忌が近づいて來たが、卅一日から總督府美術館に開かれる第廿一回朝鮮美術展覽會には、氏の遺作ともいふべき大作「蚊遣り」が特別出品される この「蚊遣り」は一昨年の紀元二千六百年奉祝展覽會に入選出品されたもので、當時内地畫壇の間にも評判を呼んだ作品で半島では、さきに黎光氏遺作展に出品されたけれど、未だ一般に公開されなかつた逸品である

京日歌壇 吉井勇選

京城 有馬晉作
いささかの怡しさあれど去らむとする君の顏を思ひ惑はむ

同 五明照子
いささかのことにも直ぐに腹立つるわが短氣なる性ぞ悲しも

同 眞砂子
わが友は暮らしきをこの次に明かすと言ひて言はずに歸りき

京城 飯田曾乃子
激戰のニュースに聞き入りしつゝマレーの兄の武運祈れり

文化だより

◇林房雄氏(作家)廿八日大陸で滿洲より入城、半島ホテルに投宿、卅日京城帝大で講演「日本の不連續線」を講演

◇綠旗聯盟婦人部では五月卅日午後一時半から京城府廳三〇〇號室で婦人部、同一品料理講習會を開く、會費五十錢及び若干の材料費、希望者は電話東一二八四綠旗聯盟本部へ申込み當日はノート、鉛筆、エプロン等持參すればよい

新刊紹介

▲輝く部落の研究(谷本龜次郎著)全國を代表する模範部落や理想の部落七ケ村を選定し、その實相を描寫記錄せるもの(三圓六十錢、東京・神田・神保町一ノ五〇、發文館)

▲東亞法秩序論(増田福太郎著)漢民族の所謂東亞法的法秩序の内容を明かにし、併せて東亞新秩序論へ及んでゐる(三圓八十錢、東京・麴町・國際ビル)

▲新ダイヤモンド(六月號)航空技術特輯其他(八十錢、東京・日本橋通三ノ八 春陽堂書店)

▲ヌートリヤの養殖(三島康七著)一圓、東京・神田・錦町三ノ二〇 靑年社弘道閣

三國志 〔814〕
赤壁の巻
吉川英治(作) 矢野橋村(畫)

鴻門の會に非ず(三)

「長夜の宴」とか「酒國長春」とかいふことばは、みな支那から來たものである。この民族の歷史ほど宴樂に始まつて宴樂に終る歷史を編んで來た民族は少い。平時はもちろん戰爭の中でも實に宴會する。別離歡迎、式典慶祝、謀略術策、生活兵法、悉く宴會の門と卓とによつて行はれる。

ことし壬辰之初春、さきに招かれた答禮として、こんどは玄德が席をまうけて太守劉璋を招待した宴會は、けだし西蜀開闢以來といつてもよい盛大なものだつた。

遙々、荊州から携へて來た蜀の酒、襄陽の美肴に、蜀中の珍饌をとゝのへ、旗幟林立の中に、管絃を彩つて、やがて臨席した劉璋以下、蜀の將軍文官たちに、心からなるもてなしを盡した。

やがて宴も酣に入つた頃、龐統はちらと法正に眼くばせして外へ出た。

人無きところへ行つて、ふたりは聲をひそめ合つてゐた。

『うまく運んだ。大事はすでに掌にありだ。面倒な手段はいらん。たゞ席上に於て一氣に斬殺せばいい』

『かねてのおさしづは、魏延との[illegible]に席と申し含めてあります。きつとうまくやるでせう』

『場内に血を見ると同時に、劉璋の兵が、外で騒ぎ出すにちがひない。その方も手抜かりないやうにたのむ』

『心得てをります』

ふたりはさり氣ない顏して、元の席へかへつてゐた。玄德の面にも、劉璋の顏にも、滿足さうな醉が赤くのぼつてゐた。

ときに、荊州の大將たちの席から、突如、魏延が立上つて、劍を提げ、宴の中ほどへ進み出で、

『せつかくの宴酒にて、今日のおもてなしに、恐らくは音樂の舞ひ聲にも倦いてをらるゝやうに思はれる。それがし一劍の舞をなして、太守の一笑に供へ奉る。─』

いふかと思へば、はや腰なる長劍を拔いて、舞ひ出してゐた。

『あ。あぶない』

こは徒事の座興に非ずと、劉璋の左右にあつた文武の大將は、みな顏色を變へたが、咎める術もなかつた。

すると從事官張任といふ蜀の一將、やにはに又、劍を拔いて、躍り出で、

『古來、劍を舞はすには、かならず相手が立つと承る。武骨、不風流者ながら、君に倣つて、お相手をいたさむ』

と、魏延の舞に連れて、共に舞ひ始めた。

閃々、たがひに白虹を描き、劍と劍、共に鍔を鳴き鳴らす。─それとなく魏延の足が劉璋へ近づかうとすれば、張任の眼と劍は、屹と、玄德へ向つて、殺氣を迸しらせた。

劍の舞の相手よ。汝がもしわが主人に危害を加へるならば、われは直に、汝の主人玄德を刺すぞ。

無言のうちに張任は舞ひつゝ魏延を牽制してゐた。

龐統は、それを眺めて、

『ちいつ』と、この侮らざる邪魔者に舌打鳴らしながら、傍らにゐた劉封へきつと眼くばせした。

心得たりと、劉封もすぐ身を起し、劍を拔いて、ふたりの間へ、

『あら、おもしろや』

と、舞うて入る。

とたんに、ざわ／＼と劉璋の周圍から、[illegible]が立つた。

『いざ來れ』

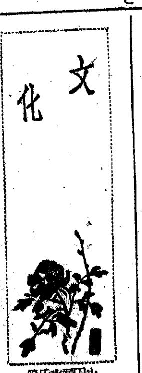
と、蜀將たち手に／＼劍を拔きつれて

『それ舞はん乎、舞はん乎』

『いざ舞はん乎』

と、とゞく劍に罵つるかと思はれた。

半島の徴兵制と文化人
先づ尚武の精神
柳致眞



氷田春水氏筆

今度發布された朝鮮徴兵制が、半島人としてこの上ない榮譽であることは論をまたない。われ／＼は、この制度によつて一人前の國民になれるわけだ。

徴兵制度は、昭和十九年から實施されるといふから、あと二ケ年の準備期間があるわけで、この準備期に於て、光輝あるこの制度をして十二分の效果を擧しむべく、われわれは、どう云ふ心構へをしなければならないか?これがわれわれに與へられた當面の課題だ。

われわれは先づ日本精神の把握から行かなければならない。が、就中、尚武精神の涵養に力が盡されなければならないと思ふ。

新羅の花郎制度は別として、高麗から李朝まで殆ど千年の間、朝鮮は文を尊び武を卑しんだ。その結果、朝鮮には至つて尚武が缺けて了つた。

軍の[illegible]は、徴兵は人間鍊成の最高の國民學校であるといはれたが、全くその通りで、兵の洗禮を受けない人間は、鍛へられない鐵のやうなもので、鐵にして鐵の用がはたせない。

…受けられた自分の職務の爲には命を捨てるといふ軍人精神は、人間精神の最も美なものでなくて何んであらう?この精神があつて、人間初めて人間としての生命が出來るのだ。尚武の念に缺けてゐる半島人には、自然この崇高な精神が缺けてゐる。

この精神の培養には、これから徴兵される青少年の教育も勿論大事だが、その青少年を育てる父兄の自覺に俟つ必要がある。まづ家庭の精神生活から變へなければならない。

内地人には、國のために死んで神になるといふ信念が、一つの宗教心となつて家庭にみなぎつてゐるらしい。各家庭には神棚があつて出征した息子に逢ひたければ、その神棚に向ふ。人間と神が對面として相通ふ。

朝鮮の家庭にも尚武の念がこれを徹底しなければならない。だからといつて朝鮮の家庭に内地式の神棚を直譯的に祀らせるよりは、先づ朝鮮の家庭の精神生活を支配する宗教を尚武の精神にまで生かさなければならない。(完)

本社寄託献金 廿八日扱

國防献金 陸軍

百圓 京城府清雲町九七 山田穰治

▲三十一圓 京城孝悌公立國民學校六年 秋田朝順 ▲七圓四十八錢 同 ▲五圓 同四年 共田榮子 ▲一圓四十六錢 京城孝悌公立國民學校職員有志

【累計】金一萬四圓七十三錢也

國防献金 海軍

▲三十圓 京城府清雲町九七 山田穰治 ▲八圓七十七錢 京城舞鶴高等女學校 裏田知子、鈴木京子、仲谷秀子、土井幸子 ▲八圓 京城公立工業專修學校機械科二年一同 ▲六圓 二陽揚州郡仁倉公立國民學校第二學年 金城光郎 ▲五圓 京城舞鶴高等女學校第二學年二組一同 ▲二圓 京城淑明高等女學校第四年竹組 山本順明

【累計】金七十四萬五千百三十四圓七十四錢也

皇軍慰問金

【累計】金十七萬二千五百七十五圓十三錢也

府内防空 監視隊

【累計】金一萬六千四百八圓十錢也

九軍神顯彰會

【累計】金二千四百八十圓十三錢也

總計金 九十三萬六千五百九十八圓十錢也

不連續線

往信來信

來信「御無沙汰致し候その後は如何に候哉 小生この節すつかり元氣なく、酒量も減じ、たゞ貯蓄の方のみ些か向上致し居り候」

往信「貯蓄、御元氣なき由。あれ程好きだつた酒や煙草の氣が減つたとは、意外千萬の感ありそれにしても貯蓄にお勵しのこと、何よりと存じ候」

來信「そんなに感心されては恐縮に存じ候。酒は大體二本、煙草は一日平均三十本にて、貯蓄も郵便局の方へ漸く廿七圓位に[illegible]」

往信「馬鹿にするな。それでも貯蓄だけはやめるなよ」

バタビヤから"南の聲"
毎週木曜日、今夜初放送

【東京電話】武力戰と併行して南方各地では思想戰が華々しく行はれてゐるが、なかでも電波戰は思想戰の一つである放送事業は放送協會の努力によつて放送設備も復舊し、東印度バタビヤ放送局も極めて良好なので放送協會では廿九日午後十時のニュースに續いてバタビヤ放送局から輝く第一聲を中繼する、今後は定期放送として毎週木曜日午後十時のニュースに續いて行はれ、現地状況や音樂を送つて來ることになつてゐる、廿九日の第一回放送は講演「東印度概況」「南の防人の歌」などについで、輕快なジャバ音樂が送られることになつてゐる

締れ!戰ひはこれからだ
ぷらしっぷ
肺炎に 扁桃腺炎に
デルモライツ

三國志 吉川英治作 赤壁の巻

奥様の日常生活
不愉快に 暮したのも今は夢 岡山縣上道郡高島村 小畑幸子
突然で甚だ失禮で御座いますが私事、おり物が多く困つてをりました所、この程ワセトン球を使用致しましてから、大變氣持よく暮す事が出來る樣になりました。これも偏に貴社の御蔭と喜び居ります。誠に申上げ兼ねますが女性の新生理學を御送り下さいませ。
家事萬端は無論の事、日用品の買出し等此頃の主婦の苦心と忙しさは並大抵ではありません。從つて健康が自慢の方でも過勞に陷り易いのは止むを得ないことです。然しくれぐれも御注意申上げたいことは、腰部に冷感があつたり、少しでも白帶下がある場合は只の過勞でなく無理の連續がたゝつて内部に婦人疾患が潜んでゐる證據ですから、油斷せずに一刻も早く帝大病院使用の婦人科專門藥ワセトン球を使つて病芯を徹底的に取除く治療を施して下さいませ 女性ホルモンその他の優れた作用で直ぐ元氣な體になります。
▲藥價七十錢・一円二十錢・二円三十錢・三円四十錢 病院用十三円 藥局では必ず帝大病院使用のワセトン球と名指して御求め下さい。獨特の殺菌作用により使ひ心地が清潔なのと家庭で手輕に然も樂に專門の手當が出來るので評判が良く品切れの場合がありますから、その時は最寄代理店東京市芝區通新町十三合名會社河原商店へ送料十五錢添へ直接御註文下さいませ。御急ぎの方は葉書を下されば前送します。婦人疾患治療說明書 進呈
女性ホルモン
有名病院婦人科使用
ワセトン球

猪印
日本産業最高賞綠綬褒章 御下賜
蠅、蚤、南京虫其他の害蟲に最も効力的確な代表殺虫劑は此の猪印に限る
本舖 安住かとりせん香
N-1
猪印のみどり粉

眞珠灣
佐伯孝夫 詞 小唄勝太郎
戰史を飾る眞珠灣攻撃! 軍神古野少佐の愛誦の唄を主題とした傑作愛唱歌!
海軍省推薦
太平洋を征く 東辰三 詞・曲
ビクターレコード
敵戰に然の庭に征く 赤紙を手に吹込み 柴田睦陸の熱唱

一風變つた快通療法
胃腸病に
胃腸の強化は古便排除にあり
ヨーソを服むと二、三日前から今迄にない惡臭の古便を排泄しそれが出切つて了ふと消化は良くなり、胃腸が目に見えて輕快に向ふ。
こんな人は早く
○便秘續きで焦々する人
○下痢するくせに便の出切らぬ人
○消化が惡く胸つかへの人
○ゲツプが多く腹鳴りの人
○胃腸惡く痩せ衰へる人
試藥と說明書 無代進呈
古便を排泄し胃腸を丈夫に シヤム ヨーソ
價 一圓五十錢、三圓、五圓
東京市小石川區西原町一ノ十五 さし製藥本舖

安産のために
ワダカルシューム錠
片瀨醫學博士著「安産のために」贈呈
大阪市東淀川區大仁東一 和田卯助商店

妊・産・授乳時に
強力メタボリン錠
V・B₁含有量 一錠中 〇・五ミリグラム
妊娠とビタミンB₁
妊娠中の婦人は自己の健康を保持する以外に、極めて短期間に骨格を整へ、身体を形成すべき胎兒に對しても、大量のV・B₁を補給すべきため一般の場合に比し一層多量のV・B₁を必要とする。
ビタミンB₁は新陳代謝を旺んにし、卵巣機能を促進して黄體ホルモンの生産を旺盛ならしめ、胎兒有毒成分を非活動的とし、肝臓の動力源を作り、解毒作用を促進し、植物神經系に對して有力なる調整を營み以て…食慾不振、惡心嘔吐、四肢倦怠、妊娠性浮腫、脚氣、悪阻、又授乳時中に於ては母体のV・B₁不足に因て招來する乳兒脚氣等を治療豫防す。
★包裝 [illegible]
武田發賣品

商業及法人登記公告
(登記公告各項 [illegible])

三十日公開
ポーラ・ネグリ 主演
甘美と憂愁をもつて伯林を風靡した『タンゴ夜曲』唄ふネグリの力!
獨逸映畫久し振りの音樂情緒篇!
夜のタンゴ
社團法人朝鮮映畫配給社提供
新家庭暦
從來曾つて試みられなかつた大膽なる手法をもつて菊池寛の名作を映畫化した以て三大スター競演に依つて興味更に倍加する文藝巨篇!
高峰三枝子 佐分利信 桑野通子 主演
清水宏 監督
大陸劇場

南北資源を活用
戰爭遂行なほ餘裕　鈴木總裁言明

鈴木總裁

【東京電話】鈴木企畫院總裁は廿八日の衆議院豫算總會における山崎達之輔氏の質疑に答へ左の如く大東亞戰爭下におけるわが生産力の現狀ならびに將來の見透しにつき說明した

わが國の生産力の基礎が絕對的に非常に強固なものであるといふことは昨日自分からも說明があつたが、何んとしても北支那から南洋諸に至る地域にわたりこの間に生産される農産物、水産物、さらに　この地帶に埋藏されてゐる地下資源および　この地域に活用し得る勞働力、さらに日本が今日までやつて來た科學技術の力を考へる時日本の國防生産力が如何に強靱であるかを痛感する。國際情勢は複雜につく波瀾をもつてしても日本の遂行する物資の取得については多大の困難があつたが、國民の協力によつて大東亞戰の勃發直前には絕體絕命の場合には戰爭を敢へて斷行しても國民が眞に起上るならばこの經濟力をもつて差支へないといふ斷定をなし得る地位にまで達したのである、しかして戰後經濟の方向はその擔つたところの力を利用する自給經濟の段階に入ることが目標である、そこで政府においても大東亞戰爭が勃發するや直ちに南方資源の活用にかゝつた先程も申した通り北は滿洲の果から南は皇軍の戰果によつて收めた地域における資源はわが國の意圖する戰爭指導方針の貫徹この貫徹から來るところの兵力の消耗を補塡しこれをさらに擴充してもなほかつ餘りある資源を包含してゐるのである、本年度物動計畫の策定に際してはこれらの物資を遺憾なく活用する計畫を策定しその他諸般の計畫とともにこれが遂行を期してゐる次第である、ただ問題となるのはこれらの地域を繋ぐ運輸力の問題である、從つて本年度物動計畫は要するに武力戰に決定的に勝利を收めるため必要なる軍需をまづ第一に充足する第二にこの軍需を充足確保するに必要な供給力を擴充に絕對必要なる物資の補給第四には國民の生活安定を確保する、かゝる觀點に立つて仕組まれてゐるのである。要するに戰時經濟の運營は戰爭の進展とともに時々刻々展開して行く計畫をもつてゐるのである、そこでこれを遂行して行く根本の考へは第一には武力戰に十分な勝利を獲得する第二には如何なる長期戰になつても之に對應し得る國防の彈力性を確保する、この二つの點から出發してわが國內は勿論大東亞全域の凡ゆる要素を活用せんとしてゐる次第である

朝取一般取引員　昭和證券株式會社　公社債株式賣買　京城府明治町

法的團體に改組
朝鮮金融團大會
六月十九日開催ご決定

朝鮮金融統制令に基づく法的團體として改組される朝鮮金融團の創立總會ならびに金融團大會の日取については廿八日長谷川町銀行集會所に開催の本總會において協議の結果、來る六月十九日府會議室において開催することに決定した

當日は內地側からは大藏省關係官はじめ日銀その他金融關係團係者、朝鮮側からは、水田財務局長以下關係官四十餘名、金融團加盟會員約三百名が出席、殊勝事情下にある半島の資金吸收ならびに配分國債の消化、貯蓄の增強などに關し協議することになつた、なほ廿八日歸城した松原鮮銀總裁は次の如く語る

朝鮮金融統制令は六月一日附で公布する豫定であつたが兩三日延びるかも知れぬ、しかし十日に貿易大會が新義州で開催されるのでそれまでに設立準備委員を任命して委員會を開催する、自分も出席することになつてゐる內地では各業態別に統制會が設立されてゐるが、朝鮮では鮮銀、殖銀、東拓、信託、朝金聯、第一、安田、三和、それに新に加入する無盡會社の十三團體が一朝鮮金融團を設立することになるので、この點內地の業態別統制會とは異つてゐるわけで、從つて近く發令される新令も金融團體令ではなくして『朝鮮金融統制令』といふことになる、生保會社は金融團には加盟しない、それは金融團で金利の引下げ問題その他利率問題などが生じても直接關係ないからだ、しかしオブザーバーとして協力してもらふことになつてゐる

鮮滿貿易懇談會
六月十一日新義州で開催

【新義州電話】來る六月十日新義州で第四回全鮮貿易大會が開催されるのを機に朝鮮貿易協會ならびに朝鮮工商會議所では鮮滿一如の大精神に立脚して鮮滿貿易の強化促進を期するため十一日午後一時から安東協和會館で鮮滿貿易懇談會を開催することになつた、同大會は東亞共榮圈の一環たる鮮滿兩地の貿易關係が今後ますく緊密化さるべき情勢に照應してその綜合を一層強化せんとする意圖に基づくもので

朝鮮側からは井坂本府商工課長、穗積外務課長、松永事務官、馬場新義州稅關長、田村朝鮮貿易理事、工商會議所貿易協會理事ら約廿名、滿洲國側からは橋本經濟部商事科長、齋藤安東省長、三浦新京商工會理事、志賀安東稅關長ら十名である

鮮、蒙間における物資交流を協議
明年度
六月二日より本府會議室で開催

既に二回に亘つて開催された鮮蒙連絡會議は物資交流を中心とせる鮮蒙兩者間の自給經濟の確立、生産力擴充方針を決定北方圈の強化に多大の成果を收めたが更にこの程蒙疆自治政府より申し出があり鮮蒙兩者の物資交流につき協議がなされることゝなつて、即ち蒙疆自治政府經濟部次長以下一行十一名が來城六月二日より三日間に亘り本府第一會議室において朝鮮側上瀧殖産局長以下と鮮蒙間の物資交流につき折衝を行ふことゝなつた、會議は主として蒙疆より朝鮮に對する物資の要望として現はれることゝならうが、本年度は既に重要物資につき物動計畫が決定してゐる關係上主として明年度を對象として協議されるものと見られる

畜産會社總會　朝鮮畜産會社では廿九日午後二時から東拓支社會議室に第五回定時株主總會を開催、當期利益金處分案（六分配當）を附議可決取締役一名缺員につき補充の件は笹井源氏（東拓理事）に決定前取締役彩治忠三氏に對する慰勞金贈呈の件は社長一任となつた、利益金處分左の如し（單位圓）

當期純益金一七〇、九〇六、前期繰越金二三九、六九五、合計四一〇、六〇一（この處分）法定積立金一〇、〇〇〇、別途積立金一三〇、〇〇〇退職給與積立金一二、〇〇〇役員賞與金九、五〇〇配當金（年六分）九〇、〇〇〇、後期繰越金一五九、一〇一

公價查定委員會と
檢査制度制定を要望
公價是正に京商乘出す

最近生活必需品その他各種物資の騰貴、運賃の改正その他種々の關係で公定價格中には、原材料價格の變動によつて構成された各種價格の缺陷の不均等も相當にあり、然るべき公定價格があるのみでなく、商品の破損、輸送途中の減耗その他の事情により當局より指定された公定價では採算がとれぬため規格を低下して販賣する業者が相當にあるので公定價格の適正を期すると共に品質の低下を防止するため京城商議では公定價格查定委員會の設置ならびに販賣商品檢査制度制定方を近く當局へ要望することになつた

織物小賣商組
けふ初總會開く

過般正式に認可された京城織物小賣商業組合では、廿九日午後五時から京城公會堂に第一回定時總會を開き、事業執行規程ならびに統制規定制定、本年度事業計畫および同豫算案（二萬五千三百餘圓）本年度借入金最高限度（十萬圓）決定、理事一名の補選ならびに統制委員四名選任の諸件を附議いづれも原案通り可決した

朝運總會　朝運では廿九日午後一時から古市町本社會議室において第廿一回定時株主總會を開催、當期諸決算案ならびに利益處分案（配當七分据置）、定款變更（多獅島出張所と支店新設ならびに海州港を海州と改稱）取締役ならびに監査役の報酬額改正（社長一任）の諸件を附議可決任期滿了の取締役萩原三郎氏は再選重任となり先般逝去せる取締役吉田秀次郎氏（任期滿了）後任は當分現員のまゝ補充せぬことに決定、前取締役吉田秀次郎氏に弔慰金贈呈の件は社長一任となつた、なほ同社では午後二時から引續き臨時總會を開催京城合同運送外廿社との合併に關する經過報告を行つた、利益金處分（單位圓）

當期利益金九八九、四二三圓▲前期繰越金一一二、一〇八▲合計一、一〇一、五三一うち▲營業保證金三四〇、〇〇〇▲差引金七六一、五三一▲うち法定積立金三三、〇〇〇▲社員退職手當基金八〇、〇〇〇▲役員賞與金二五、〇〇〇▲株式配當金（年七分）四八九、〇〇〇▲後期繰越金一三四、五三一

定款變更の件、第四條支店を置く地名中『新義州』のつぎに『多獅島港』を『木浦』のつぎに『堤川』を加へ『海州港』を『海州』に改む

東拓鑛業五分据置　東拓鑛業では二十九日午前十一時から東拓會議室において第十八回定時株主總會を開催、當期諸決算案ならびに利益處分案（配當五分据置）定款一部變更（現行定款中計算期間の部分一部變更）の件を附議いづれも原案通り可決、任期滿了の取締役原使一氏（東拓事業課長）後任には笹井源氏（東拓理事）が決定した、利益處分（單位圓）

當期純益金二二一、二六五▲前期繰越金一〇三、九二三、合計三二五、一八八、この處分法定積立金一〇、七〇〇▲株主配當金（年五分）一七〇、五〇〇▲役員賞與金八、八〇〇▲退職給與金二七、五〇〇▲稅金引當金二八、四〇〇▲後期繰越金六四、七八八

名義書換失念株の配當金控除率引上

朝取々引員組合ではいまゝで取引所受渡株式を買受けまたは讓受者が名義書換期間中に名義書換を怠つて後日舊株主たる名義人に配當金の支拂を請求した場合、舊株主は該配當金の四割八分乃至五割五分を控除し、その殘額を支拂つてゐたが、こんど內地において右控除率を大體七分五厘に引上げることゝなつたので、これに追隨、即日實施することゝなつた。因に新控除率は左の如し

◇個人の場合　配當金額の六割七分五厘
◇法人の場合　配當金額の一割

……極めて總じて値頭を高めた、實需が持續されてゐる割合に買煽つた形跡がなく、人氣好であつた、主なる出來値左の如し

南電新一八〇、一▲鮮石油七〇、三▲同新三一、三▲朝鮮製紙一九、三▲鮮水力六六、〇▲漢水一八、三▲高周波三一、九▲朝鮮機械五一、〇▲昌村四〇、一▲火藥銀行七四、〇▲熱河開發三一三、三一四▲鐘紡生産業一八〇

現株仲値（廿九日十一時調）

銘柄	仲値	銘柄	仲値	銘柄	仲値
◆鮮內株 ◆銀行株		二新	一三五	岩村鑛	四〇〇
鮮銀	一三五	三新	一九	鳳泉炭	三〇
同新	一三五	四新	一三六	朝鳴	九〇
殖銀	五〇	京春	三二	◆重化工業 高周波	五三
同新	三九	京東	一〇	龍工新	三二
商銀	五三	京南	三五	弘中	四七
一新	四八	朝郵	三九	同新	三五
二新	三七	◆電氣株 南鮮電	五九	朝機械	五三
三新	一四八	北鮮電	六〇	國産車	一五
貯銀	六〇	同新	三八	朝石油	六八
東一銀	三八	漢水電	一六一	同新	二七
漢銀	五三	京電	八四	北鮮紙	四五
信託	一九	同新	三三	東輕金	三九
中央無	五一	西鮮電	六〇	朝理研	三三
◆紡織株 朝紡	九五	同新	三四	◆諸株 朝開拓	六〇
同新	六五	◆鑛業株 小林鑛	三五	同新	三〇
京城紡	六〇	無煙炭	五三	東拓	六五
同新	三二	同新	二〇	同新	二八
朝織物	七〇	三陟	三八	米市場	九〇
◆運輸株 朝鐵	六五	日マグ	四二	◆大陸株 滿工作	四八
同新	二〇	全羅鑛	一三〇	滿工廠	六〇
		製錬	二九		

銘柄	仲値	銘柄	仲値	銘柄	仲値	銘柄	仲値
同新	三〇〇	旭ベ	三〇〇	同新	四三	同新	六七
日滿ア	四〇	同新	一〇六	小倉鋼	五七	石川島	八五
同新	三七	日本レ	五〇	同新	四七	同新	五七
鞍山鋼	四五	同新	二〇	ニッケ	四九	同二新	三五
滿鋼鉛	三六	東京人	四〇	神戸鋼	五〇	三菱重	一〇八
同新	一六	同新	一一〇	昭和電	七五	◆製糖麥酒 臺灣糖	一〇六
滿亞煙	六八	新興人	六五	同新	七七	同新	五四
華北煙	四五	◆鑛業株 北樺炭	一三〇	日輕金	七三	鹽水港	六四
滿洲煙	九五	昭和鋼	三五	石井鐵	七五	◆電氣瓦斯 發送電	四八
北支煙	三五	石原産	七〇	同新	三〇	同新	一三
東棄煙	一七〇	新朝銅	一〇	新潟鐵	一八〇	關東電	五七
同新	一三〇	北樺油	四八	同新	六五	關西電	五七
東亞煙	一〇三	旭石油	七三	池貝鐵	九三	◆製紙製粉 王子紙	九〇
同新	三〇	同新	三五	製鋼	六〇	日清粉	九一
北支開	一七五	日石	七〇	臺灣重工	六五	同新	三〇
中支振	三三	◆化學工業 日窒	一六八	昭和飛	三六	日本粉	九〇
大同産	一四五	同新	四六	テイゼ	七三	◆諸株 三菱商	九五
◆內地株 ◆紡織株 日東紡	七五	電化	六三	同新	四〇	同新	六五
同新	四五	同新	三五	東洋ベ	八三	鐘實	六五
日清紡	八五	日曹	五九	日ビス	八〇	捕鯨	五五
日華紡	八七	◆重工業 大同鋼	七六	◆船舶造船 國際船	六五		
◆人絹株				東洋船	八七		
				川崎電	八五		

株式（廿九日）

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝新	前	一二七・五	一二七・四	一二七・八	一二七・三
	後	—	一二七・五	一二七・五	一二七・四
大新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
東新	前	一三七・五	一三七・五	一三七・五	一三七・一
	後	一三七・四	一三七・五	一三七・五	一三七・四
鐘新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
同新	前	九七・九	九七・六	九七・九	九七・六
	後	—	九七・九	九七・九	九七・七
滿業	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
同新	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
高周波	前	五四・九	五四・二	五四・二	五三・九
	後	五四・二	五四・五	五四・五	五四・一
商船	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
窒素	前	—	—	—	—
	後	—	—	—	—
同新	滿	—	—	—	—
	後	—	—	—	—

朝取算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
朝新	一二七・〇〇	七	六五〇
大新	七一・〇〇	—	—
東新	一三七・〇〇	七五	二五〇
鐘紡	一四四・〇〇	四六	三〇
鐘新	九八・〇〇	四四	二四〇
滿業	九九・〇〇	一八	六〇
北紙	四四・〇〇	一一	一五〇
マグネ	四六・〇〇	二	七〇
弘中	四五・〇〇	二	四〇
高周波	五四・五〇	—	不一五〇

短期　[illegible]枚　累計　[illegible]枚

大引　前場　[illegible]分　後場　[illegible]分

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
東新	—	—	—	—
鐘紡	—	—	—	—
鐘新	—	—	—	—
大株	—	—	—	—
大新	—	—	—	—

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋紡	前	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
	後	—	—	—	—
日紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿業		—	—	—	—
郵船		—	—	—	—
同新		—	—	—	—

大引　前場　[illegible]　後場　[illegible]

大株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期

銘柄	前場引	後場引
東新	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]

東株短期（第一部）

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期（第二部）

銘柄		寄	中	引
滿鐵	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新洋レ	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小倉	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新水産	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山水	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	—	—	—
三菱工	—	—	—
同新	—	—	—

東株短期喰合

銘柄	賣	買	取組高
東新	—	—	[illegible]
鐘紡	—	—	[illegible]

大引　前場　[illegible]　後場　[illegible]

商品（廿九日）

横濱生糸

限月	一節寄	二節引
前場 六限	[illegible]	[illegible]
七限	[illegible]	[illegible]
八限	[illegible]	[illegible]
九限	[illegible]	[illegible]
後場 五限	[illegible]	[illegible]
六限	[illegible]	[illegible]
七限	[illegible]	[illegible]
八限	[illegible]	[illegible]
九限	[illegible]	[illegible]

神戸生糸

限月	一節寄	二節引
前場 五限	[illegible]	[illegible]
六限	[illegible]	[illegible]
七限	[illegible]	[illegible]
八限	[illegible]	[illegible]
九限	[illegible]	[illegible]
後場 五限	[illegible]	[illegible]
六限	[illegible]	[illegible]
七限	[illegible]	[illegible]
八限	[illegible]	[illegible]
九限	[illegible]	[illegible]

鮮銀帳尻（廿八日）　發行高　[illegible]

けふの市況

株式　押目買ひ　一強調

前場　先高見越しから押目は買狙はれて事業株を中心に強調を呈し、新東百三十七圓八十錢、朝新廿七圓六十錢、新鐘九十七圓九十錢、高周波五十四圓二十錢とそれぞれ三、四十錢方引締めた、市場人氣は大勢樂觀に支配され、相場も行過ぎた懸念なく、堅實味が窺はれた

後場　（強保合）時局株を中心とする買氣は極り難いものがあり、諸株とも強保合ひを示した、即ち新東百三十七圓三十錢、朝取新二十七圓五十錢、高周波五十四圓廿錢とそれぞれ變らずに寄付きあとも同歩調を持續した

照明彈

歐洲戰局が漸く活潑になつて來た▲樞軸軍の東部戰線にかゝる大攻勢展開に呼應して獨、伊軍は北阿戰線においてもいよく攻擊を開始したと傳へらる▲もちろんこれは春季大攻勢の前哨戰ともいふべきであつて本格的戰局の展開はなほ少し遲れるものと見られるが▲天下の耳目は今や開始されんとする樞軸軍の一大血鬪に左右されてゐる▲それだけこの戰爭は歐米諸國ならびにわが國にとつても重要なもので、米、英の運命もまたその戰果にかゝつてゐるといつても過言ではない▲樞軸軍が一層拍車をかければ聯合軍は遠からず手をあげざるを得ないであらうかやうに最近の國際情勢は漸くわが方に有利である▲いまの市場はたしかに外部から觀て來る刺戟的な材料に支配されてゐる

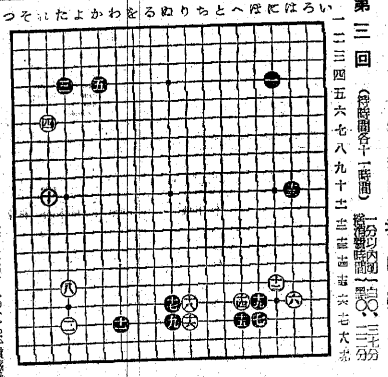
實物　物色買

[illegible]

第三回　對抗大棋戰
七段陣對五六段陣

七段　本因坊利仙
先　五段　坂田榮男

（持時間各十一時間）



互に失着
鑑評七段　小野田千代太郎

◎白はいきなり十六とツケて行つた。此手は最近あまり見受けないが、二三十年前の碁譜によく現はれてゐる形である。

◇そのとき黒は十七と立つたが此手には疑問がある。此處は十七を打たずに、すぐと十九に突出す處である。すると白は十七、ヘネ黒『ろノ十七』と引き、白十八と粘いだとき、黒は『ほノ十五』と突つきる形となつて黒が充分だらう。

◇然るに白十八の立ちが消極であつた。黒が十七の手で直ちに十九と打たなかつたに乘じ『とノ十六』とノビであるべきであつた。すると黒は『ほノ十八』と走つて隅に活を圖るのほかはなく、白が面白かつたのである。此黒二十、十五、十九の三手は『とノ十七』とノビて無理に脫出を圖れば、出られないことはないが、十七の三子がアブリで黒九、十一、十七の三子が非常に手薄の形となつて黒がよろしくない。つまり白十八で黒の缺陷を衝かなかつた爲、黒十七の疑問の一着も元へ還した形となつて、これでは黒が樂に外に出られる。

優勝戰　本社特選　四十棋士勝繼

第七回

香落　八段△齋藤銀次郎
五段▲北楯修哉

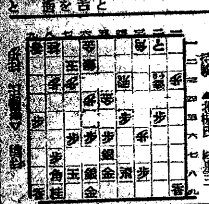
（圖は前局九七同角迄）

△六四歩6　▲八八角4
△二一角6　▲二二歩8
△二二角3　▲二三銀成
△三二角1　▲二二歩成1
△四三飛　▲三三と6

木村名人講評

上手一角切下は飛角を捌かんとする意圖だが、あまりの強引で苦戰を免れ難い。今にしてこの車を逃さ位なら前局に伏行する方が遙かに有效であつたゞらう。下手二歩は輕妙、次で二一と……の運びまで、益々有利である。

（本日の讀切り盤面）



持駒　▲北楯氏　桂歩三

野村證券の投資信託

親子とも肥る投資信託

普通の貯蓄法は子（利息）を産んでも親（元本）はそのまゝです。投資信託は……

野村證券　京城府黄金町二丁目　電話本局三八三五一

ポレオン「日染」錠

中耳炎　扁桃腺炎　蓄膿に

二基ズルホンアミド純正劑

ポレオン「日染」は二基ズルホンアミド劑の純正品で單に內服に依り左記諸疾患に短期間に奏効するを特徵とします。

包裝　二〇錠　一〇〇錠

製造發賣元　日本染料製造株式會社　大阪市此花區春日出町

一手販賣元　株式會社[illegible]商店　大阪市東區道修町二丁目

腎臓病に

臨床實驗上確認された理想的新利尿劑

利尿作用著しく　浮腫は速に消退し
尿蛋白その他病毒素を排泄す
甘味にして飲み易く　連用するも副作用のない
純植物性利尿劑

ピグシン

製造發賣元　株式會社　林源十郎商店　岡山市紙屋町　振替岡山三〇〇三番

良書紹介・腎臓病の名著

「腎臓病と其養生法」

醫學博士　佐々木廉平著　定價金五十錢

平易なる中に治療法の眞髓を摑み合理的な養生法を會得せしむるは斯界の權威者に成る本書の使命

新時代の胃腸劑　アイオミン錠

消化不良　胃腸病　下痢　小兒消化不良

包裝　二五〇錠　二・〇〇　七五〇錠　五・五〇

發賣元　株式會社稻畑商店　大阪市東區備後町二丁目

製造元　日本保健科學研究所

文獻・見本進呈　新聞名記入申込

東亞證券株式會社　朝取一般取引員　京城黄金町二　電話本局代表五一一六

安田產婦人科　醫學博士　安田實　入院隨意　京城府旭町二（三越東側上ル）　電話本局（2）四六五五番

三田原株式店

◎三菱重工業株

船舶の重要性と造船界の飛躍的躍進は會社は名實共に造船界の雄にして內容業績の充實は云ふ迄もなく作業の繁忙は極度に達し大擴張は必要……六月初旬の新株落は絕好の買物である。說明書呈

京城黄金町二ノ一八九　電話本局代表五一七七

長短期實物取引　朝鮮取引所取引員

短期取引の閑散不振をよそに實株市況は將來株の買入株資の運轉する幼年株を買ひ狙ふ傾向にあるが、やはり短期取引の活潑化とならねば本格的好化は望み得られない昨今の新東株は、材料人氣ともに動意充分なり堅忍持久大作戰こそ望ましけれ

白井友之助商店

パピリオの新しい色彩研究（十一）

西洋の人体画を見ると分るが、決して、白い肌には描いてゐない。あれ等の繪の肌はみんな白人ではない。どれも淡く色をつけてゐる。白い肌は繪にならないのだ。白い肌に描くと、不思議に繪が下品になる。泰西の名畫に傳つてゐるのは、みんな小麥色式に、色づけてゐる。實に、日本人の肌の色は、最も美しい誇りある人種の色といつてい。

胃炎に　胃の晴

疲勞恢復に　三共

オリザニン

本邦唯一の學士院賞に輝く
強力ビタミンB劑

オリザニンは疲勞の原因たる體內乳酸の生成を防止すると共に、過剩の乳酸を分解して疲勞の恢復と防止に顯著な效果あることは實驗諸家によつて實證せられてゐる。

（錠）50錠　¥1.20　（末）30瓦　¥1.30　㊥地區を除く
（其他大甕入及び液・エキス・注射液等）

東京市日本橋區室町　三共株式會社
京城府大和町　朝鮮三共株式會社

原料香水

オリヂナル香水

よい香りの永く保つ

本舗　株式會社　安藤井筒堂　東京・日本橋・小傳馬町

第參期決算公告

貸借對照表（昭和拾七年參月參拾壹日現在）

資産ノ部

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
土地	[illegible]
建物	[illegible]
機械設備	[illegible]
什器	[illegible]
起業費	[illegible]
原料	[illegible]
貯藏品	[illegible]
工場用品	[illegible]
副産物	[illegible]
製品	[illegible]
有價證券	[illegible]
未收入金	[illegible]
假拂金	[illegible]
現金預金	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部

科目	金額
株金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
借入金	[illegible]
假受金	[illegible]
預リ金	[illegible]
未拂金	[illegible]
從業員	[illegible]
合計	[illegible]

昭和拾七年五月　京城府錦町六拾六番地　朝鮮電線株式會社

商業及法人登記公告

○合資會社金剛組合（變更）昭和拾七年五月[illegible]日登記　京城地方法院
○[illegible]昭和拾七年五月[illegible]日登記
○[illegible]昭和拾七年五月七日登記
○金城金融組合（變更）昭和拾七年五月四日登記　京城地方法院[illegible]出張所

強く丈夫な子にする
鐘研ビタミンホルモン錠

微熱が續く
食慾がない
ねあせをかく
元氣がない
血色が悪い

こんな虛弱兒は結核に對する警戒を要します！

每日二錠づつ　一ヶ月分（六〇錠）一圓

鐘研ビタミンホルモン錠は大洋に遊泳する鯨の肝臓より抽出したビタミンA及びDにビタミンBを藥理學的に配合した特殊ビタミン劑でそのA及びDの効力は他の如何なるビタミンAD劑より強力です。

三十錠入　五十錢
六十錠入　壹圓
二百錠入　參圓
五百錠入　五圓
千錠入　九圓

全鮮各地藥店及び百貨店に有り

朝鮮總代理店　京城南大門通二　株式會社　[illegible]